

年報

令和6年度実績

2024

Nagano Prefectural Anan Hospital
Annual Report 2024



地方独立行政法人 長野県立病院機構

和みの医療センター

長野県立阿南病院

長野県立阿南病院訪問看護ステーションさくら

長野県阿南介護老人保健施設アイライフあなん

目 次

■まえがき

第1章 総 括	1
○阿南病院基本理念・阿南病院倫理綱領	2
患者さんの権利と義務に関する宣言	3
1 令和6年度の主な取り組み	4
2 地域の概況	5
3 地域人口の推移等	6

■長野県立阿南病院

第2章 病院の概要	7
1 沿革	8
2 組織と職員	10
3 病院の概要	11
4 主な医療機器設置状況	13
5 病院平面図	14
第3章 診療の状況	20
1 病院利用者(延数)及び病床利用率	21
2 地区別患者数及び割合	23
3 高齢者医療の状況	24
4 診療費負担別患者数構成	25
5 診療時間外救急及び救急患者の状況	26
6 臨床検査の状況	26
7 放射線検査の状況	26
8 調剤件数の状況	27
9 院外処方箋等の状況	27
10 服薬指導の状況	27
11 後発医薬品使用の状況	27
12 高度医療機器の利用状況	28
13 診療科別内視鏡の利用状況	28
14 診療科別手術件数の状況	28
15 人工透析患者の状況	28
16 食事療養の状況	29
17 栄養食事指導・相談の状況	29
18 NST活動の状況	29
19 医師派遣の状況	30
20 公衆衛生活動の状況	30

21	医療社会事業相談件数	30
22	リハビリテーションの状況	31
23	ICTを活用した医療連携の状況	31
24	在宅医療の状況	32
25	巡回診療の状況	33
26	携帯型医療機器の利用状況	33
27	認知症なんでも相談室の状況	33
28	認知症カフェ実施状況	33
29	疾病大分類別・診療科別・病名数	34
第4章	経営の状況	35
	経営の状況	36
第5章	施設の概要及び利用者の状況(訪問看護ステーションさくら)	38
1	沿革	39
2	組織と職員	39
3	営業日時	39
4	利用者の状況	40
■	長野県阿南介護老人保健施設	
第6章	施設の概要(アイライフあなん)	41
1	沿革	42
2	組織と職員	42
3	施設の概要	43
4	施設内平面図	44
5	主な設備・機器設置状況	44
第7章	施設利用の状況(アイライフあなん)	45
1	年度別施設利用実績	46
2	性・年齢階級別利用者数	46
3	入所前の場所・主な入所判定理由別にみた入所者数	47
4	入所期間別在所者	48
5	在所期間別退所者	48
6	老健食実施状況	49
7	栄養ケア・マネジメント実施状況	49
8	経口維持及び口腔機能維持管理の状況	49
9	リハビリテーションの状況	49
10	退所者の入退所の経路	50

第8章 経営の状況(アイライフあなん)	51
経営の状況	52
■共通	
第9章 当院の取り組み	54
1 院内会議・委員会報告	55
2 院内研修会	61
3 長野県立5病院Jointセミナーへの参加	65
4 地域等への講師派遣の状況	65
5 地域への貢献等	66
6 学会等発表	67
7 論文発表等	67
8 出前講座	67
9 研修医・実習生受け入れ状況	68
10 阿南病院運営懇談会	69
11 老健行事	69
12 広報活動	70
案内図	77

第1章 総括

第2章 病院の概要

第3章 診療の状況

第4章 経営の状況

第1章 総括

阿南病院基本理念

- 1 私たちは、地域の中核病院として、質の高い適正な医療を提供します。
- 2 私たちは、患者さんの人権を尊重し、明るく、やさしさと思いやりのある医療を提供します。
- 3 私たちは、地域の保健・医療・福祉機関との連携のもと地域に根ざした医療を提供します。

阿南病院倫理綱領

使 命

地域住民によってつくられた自治体病院である県立阿南病院は、下伊那南部地域に不足している医療に積極的に取り組むとともに、地域の医療機関や行政機関等との連携を図りながら、公平・公正な医療を提供し、地域住民の健康の維持・増進を図り、地域の発展に貢献することを使命とする。

行 動 指 針

1 地域医療の確保

阿南病院は、地域住民のニーズに対応した適正な医療を提供する。

2 医療水準の向上

阿南病院は、総合的医療機能を基盤に、へき地医療、高度・特殊医療、先駆的医療及び介護老人保健施設等を担い、さらに医療従事者の研修の場としての役割を果たし、地域の医療水準の向上に努める。

3 患者中心の医療の確立

阿南病院は、患者に対し十分な説明と同意のもとに医療を提供し、かつ、診療情報を積極的に公開し、患者の権利を遵守する患者中心の全人的医療を確立する。

4 安全管理の徹底

阿南病院は、安心して医療を受けられる環境を整備し、職員の安全教育を推進する。

5 健全経営の確保

阿南病院は、公共性を確保するとともに、合理的かつ効率的な病院経営に努めることにより、健全で自立した経営基盤を確立する。

患者さんの権利と義務に関する宣言

阿南病院は、患者さんと職員との信頼関係に基づく患者さん本位の医療をめざしています。患者さんには権利があり、また、守っていただきたい義務があります。

【患者さんの権利】

1 人間として尊重される権利

患者さんは、常に一人の人間として尊重され、人としての尊厳が守られます。

2 良質な医療を平等に受ける権利

患者さんは、誰でも、どのような病気にかかった場合でも、良質な医療を平等に受けることができます。

3 十分な説明と情報提供を受ける権利

患者さんは、自分の病気のことや自分が受けている治療方法について、分かりやすい言葉による十分な説明と必要な情報の提供を受けることができます。

4 医療行為に関する権利

患者さんは、治療、検査の方法等について、自分の意見を述べることも、望まない医療を拒むことができます。

また、別の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。

5 プライバシーが保護される権利

患者さんのプライバシーは保護されます。

【患者さんの義務】

1 正確な情報を伝える義務

ご自身の健康に関する情報を、詳しく正確にお伝えください。

2 治療への理解を深める義務

不明なこと、心配なこと、分からないこと等がありましたら、納得できるまで質問するなどし、治療への理解を深めてください。

3 治療へ協力する義務

効果的な治療が行えるよう、治療に協力してください。

4 規則等を遵守する義務

職員の指示や病院の規則を守り、社会規範に従ってください。

5 迷惑行為を行わない義務

職員や他の患者さん等に対して、暴言や暴力などの迷惑行為を行わないでください。

1 令和6年度の主な取り組み

新たな取り組み

○病棟・病床数の見直し

- ・今後の診療圏人口や病床稼働状況等を勘案し、令和6年4月に許可病床数を65床に変更。さらに令和7年3月には、2つの病棟を1病棟に集約し、許可病床数を52床に変更した。

○摂食嚥下支援

- ・摂食嚥下外来を開設。これまでも実施していた多職種による摂食嚥下支援チームとあわせ、対応強化に努めた。

○地域医療福祉連携会議

- ・下伊那南部地域における保健・医療・福祉の連携強化をめざして開催している「地域医療福祉連携会議」を、阿南病院の診療圏内の高齢者等の施設と病院で構成する「施設と阿南病院をつなぐ会」、地域包括支援センターや施設以外の事業所と病院で構成する「在宅と阿南病院をつなぐ会」、すべての施設・事業者と飯田保健福祉事務所が参加する「地域と阿南病院をつなぐ会」の三形態に改め、参加機関相互の連携に努めた。

○患者サービスの向上

- ・病棟及び外来に無料Wi-Fiを導入し、患者さんへのサービス向上を図った。

継続した取り組み

○へき地医療の提供

- ・医師・看護師・薬剤師等のチームが無医地区へ月2回の巡回診療を継続。

○売木村診療所への医師派遣

- ・常勤医師が不在となっている売木村診療所への医師派遣、オンライン診療を継続。

○医療機器の共同利用

- ・利用可能な機器の種類を増やし、看護師、事務職員で地域の診療所に訪問して共同利用の協力を依頼し、各機器の利用件数が大幅に増加した。

○地域の関係機関との連携

- ・阿南消防署及び本部研修センターと連携した中学生に対するBLS(1次救命処置)講習会を継続。
- ・地域住民の健康増進のお手伝いや、学校・福祉施設等の研修依頼等に応じて出前講座を継続。

○阿南病院運営懇談会

- ・阿南病院の現状を地域に伝え、意見・要望を運営に反映させるため、引き続き開催。

2 地域の概況

阿南病院の診療圏は、下伊那郡阿知川以南の1町4村(阿南町、下條村、売木村、天龍村、泰阜村)及び飯田市の一部(上村、南信濃地区)で面積は712.01km²、人口は11,368人(R6.10.1)である。診療圏の面積は、諏訪二次医療圏とほぼ同等であるが、人口密度は、1km²当り16人で極めて低い。地形は広大な山地と峡谷が大部分を占めており、交通の便も良くない。人口動態の推移をみると、下表のとおりであり、人口は70年余で約6割減少し、過疎化が顕著である。

診療圏の年齢構成に占める老年人口割合は47%で、県平均の32.9%をはるかに超え、超高齢化地域となっていることが特色といえる。

このように、高齢者に対する医療需要の割合が他の地域より高いことから、当院では高齢者のニーズに沿った医療の提供に努めている。

(各年10月1日現在) (単位：人、%)

	人 口	指 数	65歳以上人口	高齢化率
昭和25年 (1950年)	41,915	100		
45年 (1970年)	26,300	62.7	3,405	12.9
55年 (1980年)	22,640	54.0	4,311	19.0
平成 2 年 (1990年)	20,568	49.1	5,635	27.4
12年 (2000年)	18,732	44.7	6,679	35.7
22年 (2010年)	16,284	38.9	6,577	40.4
27年 (2015年)	14,744	35.2	6,275	42.6
令和 元年 (2019年)	13,147	31.4	5,868	44.6
2 年 (2020年)	12,797	30.5	5,812	45.4
3 年 (2021年)	12,530	29.9	5,753	45.9
4 年 (2022年)	12,238	29.2	5,649	46.2
5 年 (2023年)	11,769	28.1	5,504	46.8
6 年 (2024年)	11,368	43.2	5,343	47.0

3 地域人口の推移等

(1) 地域町村人口の推移

各年10月1日現在 ()内65歳以上人口 (単位：人)

区分	S30年 (1955年)	50年 (1975年)	H7年 (1995年)	27年 (2015年)	R元年 (2019年)	2年 (2020年)	3年 (2021年)	4年 (2022年)	5年 (2023年)	6年 (2024年)
阿南町	11,412	7,652	6,565 (2,127)	5,025 (2,114)	4,482 (1,986)	4,358 (1,966)	4,226 (1,940)	4,125 (1,915)	3,967 (1,882)	3,825 (1,835)
下條村	5,913	4,000	4,004 (1,044)	3,949 (1,252)	3,636 (1,245)	3,582 (1,246)	3,482 (1,234)	3,438 (1,242)	3,358 (1,233)	3,288 (1,216)
売木村	1,408	953	756 (265)	620 (280)	527 (238)	501 (231)	538 (242)	519 (240)	504 (235)	497 (226)
天龍村	6,452	3,739	2,446 (938)	1,362 (817)	1,176 (740)	1,137 (718)	1,146 (712)	1,106 (690)	1,061 (657)	1,000 (617)
泰阜村	4,453	2,824	2,270 (743)	1,753 (683)	1,593 (657)	1,553 (652)	1,517 (653)	1,480 (633)	1,430 (618)	1,386 (602)
飯田市 上村	2,456	1,246	881 (296)	459 (236)	402 (215)	384 (217)	376 (210)	368 (211)	342 (201)	330 (201)
飯田市 南信濃	6,563	3,710	2,551 (914)	1,576 (893)	1,331 (787)	1,282 (782)	1,245 (762)	1,202 (718)	1,107 (678)	1,042 (646)
計	38,657	24,124	19,473 (6,327)	14,744 (6,275)	13,147 (5,868)	12,797 (5,812)	12,530 (5,753)	12,238 (5,649)	11,769 (5,504)	11,368 (5,343)
下伊那郡	77,314	87,250	71,244	63,015	59,505	58,668	58,147	57,439	56,545	54,154
飯田市	94,456	89,924	106,774	99,708	96,396	95,373	95,428	94,364	93,402	93,529

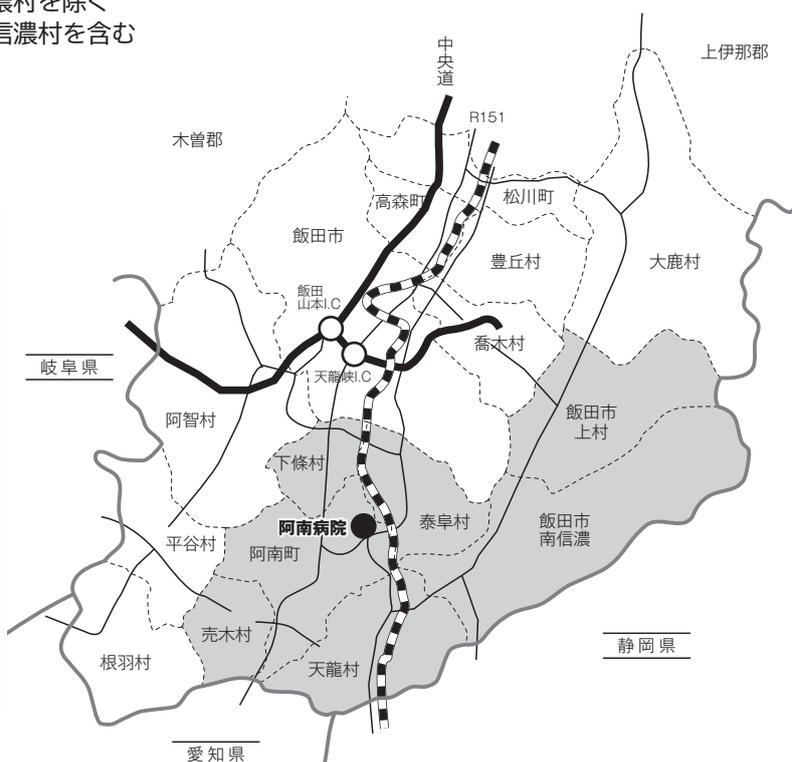
資料：長野県の年齢別推計人口

(注1) 飯田市上村(旧上村)、南信濃(旧南信濃村)の人口は飯田市市民課調べ

(注2) 飯田市人口は旧上村、旧南信濃村を除く

下伊那郡人口は旧上村、旧南信濃村を含む

(2) 診療圏



第1章 総括

第2章 病院の概要

第3章 診療の状況

第4章 経営の状況

第2章 病院の概要

1 沿革

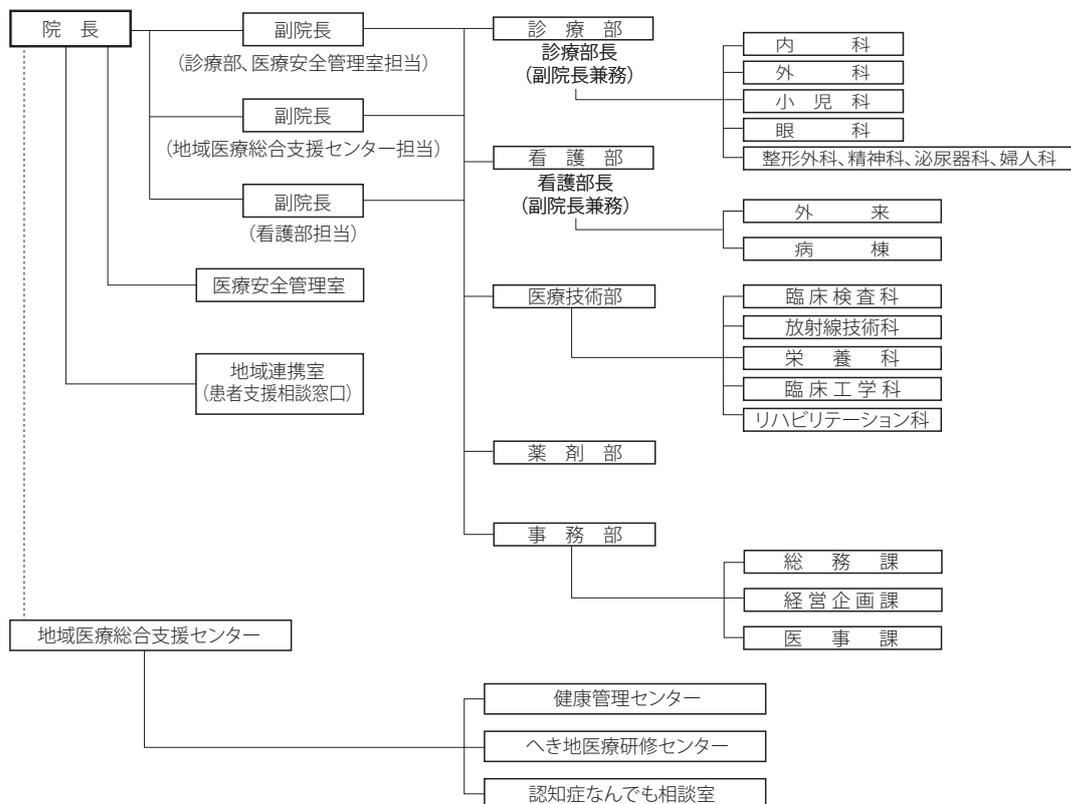
昭和20年 6月	千葉医科大学附属医学専門部、旧大下条村及び下條村へ戦時疎開
昭和20年 8月	終戦により帰学に決定、河合教授等により総合病院設立の議を提唱された
昭和21年 3月	日本医療団阿南病院として地元熊谷医院の建物を借り受けて診療開始
昭和21年 9月	下伊那郡阿南ブロック9カ村病院組合が結成され、阿南9カ村の組合立病院となる
昭和23年 6月	県立へ移管
昭和28年 4月	阿南病院附属准看護学院開院
昭和32年12月	アイソトープ治療施設完成
昭和34年 9月	総合病院指定
昭和36年 7月	へき地巡回診療開始
昭和38年10月	リハビリテーション施設完成
昭和39年 8月	救急告示医療施設承認(4床)
昭和39年10月	精神科病棟完成(50床)
昭和43年 3月	現病院全面改築工事完成(150床)
昭和50年 2月	看護婦宿舎完成
昭和55年 4月	人間ドック(1泊2日)開始
昭和56年 4月	へき地中核病院に指定
昭和57年 3月	阿南病院附属准看護学校閉校
昭和58年 1月	結核病棟廃止
昭和58年 8月	アイソトープ治療施設廃止
昭和58年11月	病院施設拡充整備のため3ヶ年計画で全面増改築工事着工
昭和59年 4月	救急医療システム運用開始
昭和60年 3月	新館完成(4,010.27㎡)使用開始
昭和61年 3月	病院全面増改築工事完成(一般150床、精神50床)
昭和61年11月	人工透析開始
昭和62年 8月	駐車場修景施設設置
昭和63年 7月	創立40周年記念阿南病院祭開催
平成 元年 6月	人間ドック(日帰り)開始
平成 元年10月	眼科常設
平成 2年12月	眼科増設(48.06㎡)
平成 3年 4月	訪問看護事業開始
平成 4年 2月	人工透析室改築
平成 5年 4月	医事事務の民間委託(入院・外来診療報酬請求事務)
平成 6年 5月	阿南老人保健施設「アイライフあなん」開所
平成 7年 3月	病院開設許可事項の変更(一般150床精神46床)
平成 9年 2月	平成9年2月訪問医療開始
平成10年10月	創立50周年・アイライフあなん5周年記念祭開催
平成15年 5月	脳ドック開始
平成17年 4月	療養病棟開設(一般病棟93床、精神病棟46床、療養病棟45床)
平成18年 4月	地域連携室開設
平成18年 8月	訪問リハビリ開始
平成20年 3月	療養病棟廃止(一般病棟93床、精神病棟46床)
平成20年 4月	泌尿器科診療開始

平成20年 4月	眼科白内障手術開始
平成20年 11月	創立60周年記念行事第8回阿南病院南宮祭開催
平成22年 3月	精神科病棟休床
平成22年 4月	地方独立行政法人長野県立病院機構へ移管
平成22年 4月	一部現業部門(設備管理業務、給食業務、運転業務、通信業務)のアウトソーシング化
平成23年 3月	看護師宿舎を全面改修し単身用宿舎完成
平成23年 3月	本館棟耐震化改築工事発注
平成23年 4月	事務部組織改正の2課5係制へ(従来2係制)
平成23年 4月	事務部医事事務の一部直営化(入院診療報酬請求業務、人間ドック等の受付業務)
平成23年 5月	シンプル脳ドック開始
平成24年 4月	リハビリ部門で専門的に言語療法開始 地域連携室の充実のため新たに保健師を採用
平成24年 10月	阿南病院の愛称「和み(なごみ)の医療センター」に決定
平成25年 3月	精神科病床廃止(一般病床93床)
平成25年 4月	院内組織改正(ME室・リハビリテーション科設置)
平成25年 5月	本館棟完成(4,719.32㎡)使用開始(免震構造・ヘリポート付き)(一般病床85床)
平成25年 9月	電子カルテシステムスタート、院外処方発行開始
平成26年 4月	耐震化改築工事全面竣工 地域医療総合支援センター開設 (健康管理センター、へき地医療研修センター、認知症なんでも相談室) リハビリ部門で一般の作業療法を再開
平成27年 1月	病棟薬剤業務開始
平成27年 6月	認知症サービス開始
平成28年 5月	認知症カフェ「かふえなごみ」運営開始(月1回)
平成28年 7月	阿南町医療介護連携支援システム稼働
平成29年 10月	へき地医療研修センター ・信州型総合医療養成プログラムに基づき総合診療医養成開始
平成29年 11月	内視鏡的機能検査(VE)JA阿南歯科診療所の訪問診療開始
平成30年 4月	小児科日曜診療
平成31年 1月	運用病床77床
令和 元年 11月	へき地巡回診療日吉地区の1ヶ所のみとなる
令和 2年 4月	運用病床70床 訪問看護ステーションさくら開設
令和 2年 12月	地域包括ケア病床16床を開設(本格稼働開始は令和3年3月)
令和 3年 4月	売木村診療所へ医師派遣開始
令和 4年 5月	売木村診療所オンライン診療開始
令和 6年 4月	許可病床65床 一般病床65床うち地域包括ケア病床16床(3階30床、4階35床)
令和 6年 4月	摂食嚥下外来開始
令和 7年 3月	許可病床52床 一般病床52床うち地域包括ケア病床16床(3階38床、4階14床)

2 組織と職員

(1) 組織 (阿南病院)

令和7年5月1日現在



※は阿南介護老人保健施設と兼務

(2) 職員 (阿南病院)

令和7年5月1日現在

職 種	人 数	内 へき地巡回診療(兼務)		備 考
医 師	9		1	院長、副院長含む
看護職員	看護師	57	1	看護部長含む
	准看護師	2		
	看護助手等	7		
	小計	66	1	
医療技術者	薬剤師	5	1	
	臨床検査技師	4		
	診療放射線技師	3		医療技術部長含む
	管理栄養士	3		
	臨床工学技士	2		
	理学療法士	4		
	作業療法士	3		
	言語聴覚士	1		
	視能訓練士	1		
	精神保健福祉士	1		
	医療技術補助	1		
小計	28	1		
事務職員	総務課員	9		事務部長含む
	経営企画課員	5	1	
	医事課員	8		業者派遣職員含む
	代行員	11		
	小計	33		
合 計	136		5	

注1. 育児休業、産休職含む。 2. へき地巡回診療を含む。

3 病院の概要

令和7年5月1日現在

名称	地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立阿南病院
所在地	〒399-1501 長野県下伊那郡阿南町北條2009-1
電話等	TEL 0260-22-2121 FAX 0260-31-1014 E-mail anan@pref-nagano-hosp.jp
開設年月日	昭和23年6月1日
法人移管日	平成22年4月1日
開設者	理事長 本田 孝行
病院長	院長 田中 雅人
各種指定	保険医療機関、救急告示病院、へき地医療拠点病院、労災保険指定医療機関 生活保護指定医療機関、指定自立支援医療機関(精神通院医療) 指定小児慢性特定疾病医療機関、難病指定医療機関
診療科目	内科、小児科、外科、整形外科、精神科、泌尿器科、婦人科、 眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、(皮膚科)
許可病床数	一般52床うち地域包括ケア病床16床 うち特別の療養環境の提供9床
附置機関	長野県立阿南病院訪問看護ステーションさくら 長野県阿南介護老人保健施設アイライフあなん

主な施設基準

- 急性期一般入院基本料6
- 地域包括ケア入院医療管理料1
看護職員配置加算
看護職員夜間配置加算
- 救急医療管理加算
- 診療録管理体制加算3
- 医師事務作業補助体制加算1
- 急性期看護補助体制加算
看護補助体制充実加算
- 看護職員夜間配置加算
- 療養環境加算
- 栄養サポートチーム加算
- 医療安全対策加算2
地域連携加算2
- 感染対策向上加算2
連携強化加算
サーベイランス強化加算
抗菌薬適正使用体制加算
- 患者サポート体制充実加算
- 後発医薬品使用体制加算2
- 病棟薬剤業務実施加算1
- 入退院支援加算1
地域連携診療計画加算
入院時支援加算
総合機能評価加算
- せん妄ハイリスク患者ケア加算
- 認知症ケア加算2
- データ提出加算2
- 協力対象施設入所者入院加算
- がん性疼痛緩和指導管理料
- ニコチン依存症管理料
- がん治療連携指導料
- 薬剤管理指導料
- 検体検査管理加算(Ⅰ)
- 検査画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
検査・画像情報提供加算
電子的診療情報評価料
- 医療機器安全管理料1
- 小児食物アレルギー負荷検査
- CT撮影及びMRI撮影
16列以上のマルチスライスCT
MRI(1.5テスラ以上)
- 無菌製剤処理料
- 脳血管疾患リハビリテーション料(Ⅱ)
- 運動器リハビリテーション料(Ⅱ)
- 呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
- 人工腎臓
- 人工腎臓導入期加算1
- 胃瘻造設術
- 輸血管理料(Ⅱ)
- 輸血適正使用加算
- 胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- 保険医療機関の連携による病理診断
- 下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- 外来・在宅ベースアップ評価料1
- 入院ベースアップ評価料72
- 看護処遇改善評価料63

敷地面積

区 分	面 積
所有地	7,175.38㎡
借上地(地主19名)	14,356.41㎡
合 計	21,531.79㎡

建物

棟	面 積	備 考	設 備 等
本 館	4,719.32㎡	鉄筋コンクリート 地下1F 地上4F	免震構造 屋上ヘリポート
西 館	4,487.00㎡	地下1F 地上5F	
東 館	1,373.98㎡	2F他	
渡り廊下1,2	329.90㎡		
合 計	10,910.20㎡		

職員宿舎

区 分	宿 舎 数	面 積	備 考
世帯用宿舎	9棟15戸	1,187.29㎡	
単身用宿舎	鉄筋3階建 1棟13室	986.67㎡	(バス・トイレ付)

駐車場の状況

区 分	面 積	患者用	職員用	計
① 正 面	655.2㎡	31台	0台	31台
② 北 側	3,279.45㎡	27台	118台	145台
③ 老健裏	283.5㎡	22台	5台	27台
合 計	4,218.15㎡	80台	123台	203台

4 主な医療機器設置状況（令和7年5月1日現在）

【病棟】

○特殊浴槽

【外来】

○スペルキュラマイクロスコープ
○自動視野計
○マルチカラーレーザー光凝固装置
○ノンコンレフケラ
○SLT付ヤグレーザー
○細隙灯顕微鏡
○光干渉式眼軸軸長測定装置
○光干渉断層計
○スポットビジョンスクリーナー
○超音波診断装置
○ポータブル超音波診断装置
○体温検知システム

【内視鏡室】

○上部消化管ビデオスコープ(胃カメラ)
(食道、胃、十二指腸)
○上部消化管ビデオスコープ(経鼻用)
○下部消化管ビデオスコープ(大腸カメラ)

【人工透析室】

○逆浸透法精製水製造装置
○A・B粉末剤自動溶解装置
○個人用透析装置

【手術室】

○眼科手術用顕微鏡
○麻酔システム関係機器
○分離式電動手術台
○顕微鏡TVシステム
○電動油圧手術台
○超音波白内障手術装置
○全身麻酔器

【臨床検査科】

○生化学自動分析装置
○超音波診断装置(一般用、心臓用)
○臨床検査システム
○血液ガス分析装置
○病理検査機器
○CO₂インキュベーター
○心電計
○全自動化学発光免疫測定装置
○多項目自動血球分析装置
○全自動血液凝固測定装置
○ポータブル超音波診断装置

○全自動遺伝子解析装置

【放射線技術科】

○エックス線テレビ装置
○エックス線骨密度測定装置
○磁気共鳴断層撮影装置(MRI)
○エックス線撮影装置(DR)
○回診用エックス線撮影装置
○携帯型エックス線撮影装置(訪問診療用)
○乳房エックス線撮影装置
○外科用エックス線テレビ装置
○80列マルチスライスCT装置
○PACS装置

【薬剤部】

○全自動錠剤分包機
○薬袋印字システム
○無線式散薬調剤監査システム
○薬袋プリンター
○全自動散薬分包機

【リハビリテーション科】

○チルトテーブル
○干渉低周波治療器
○超音波治療器
○トレッドミル
○自転車エルゴメーター
○マイクロウエーブ
○牽引治療器
○ホットパック
○重心動揺計
○昇降式平行棒

【中央材料室】

○高温高圧蒸気滅菌装置

【ME室】

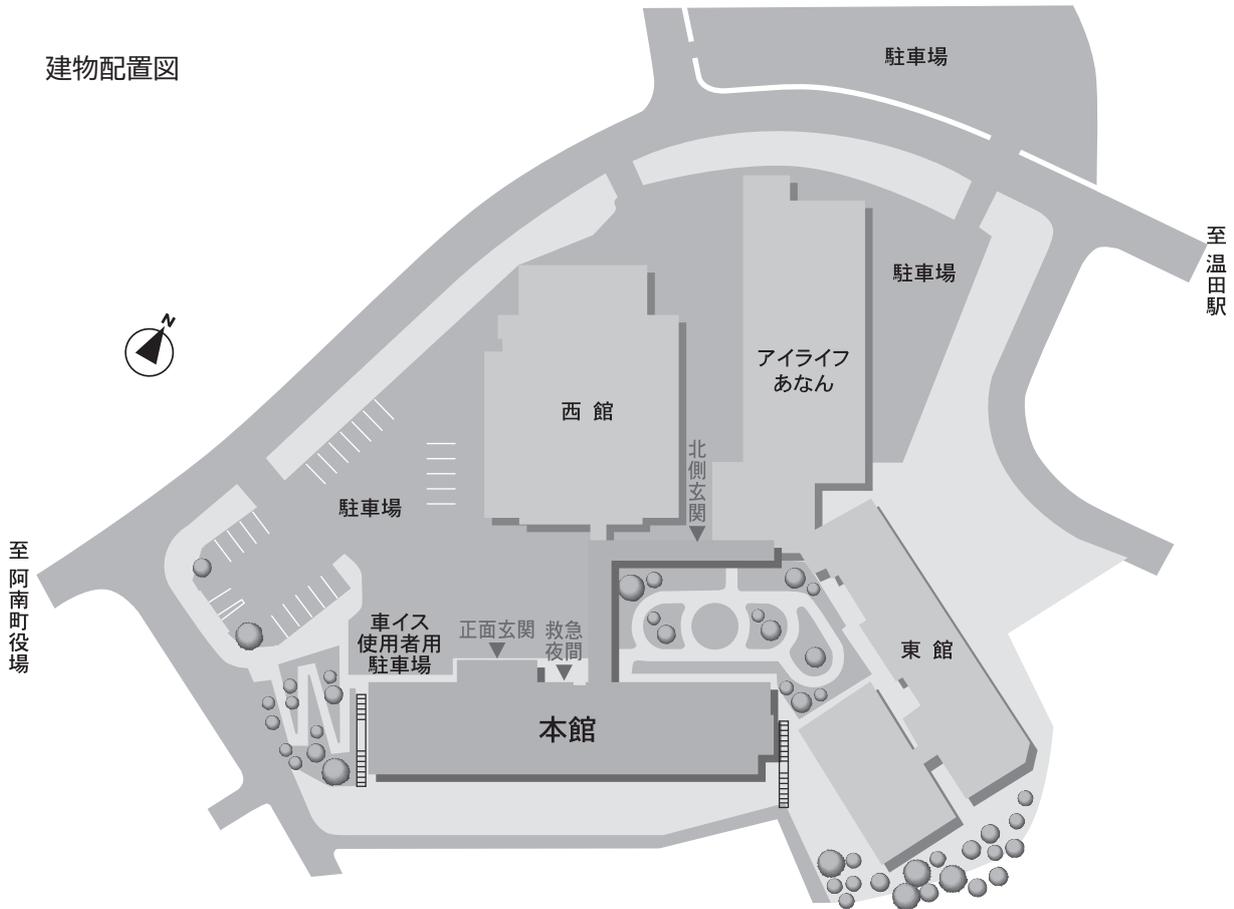
○生体情報モニター
○人工呼吸器(VELA、MONNAL T60)
○ハイフローセラピー装置
○輸液ポンプ
○シリンジポンプ
○低圧持続吸引器
○逐次型空気圧式マッサージ器

【認知症なんでも相談室】

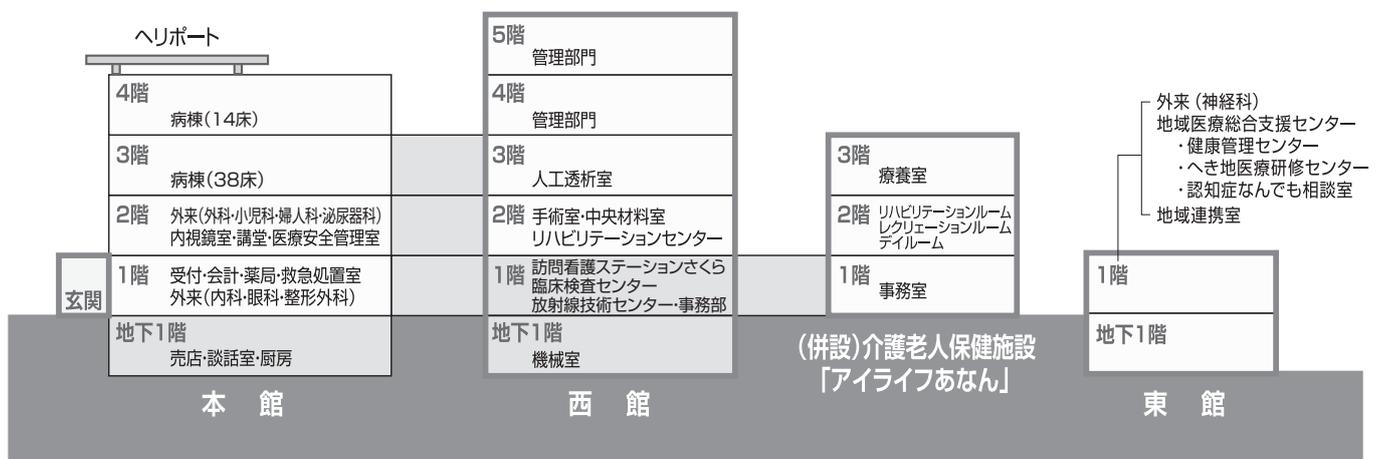
○物忘れ相談プログラム

5 病院平面図 (令和7年5月1日現在)

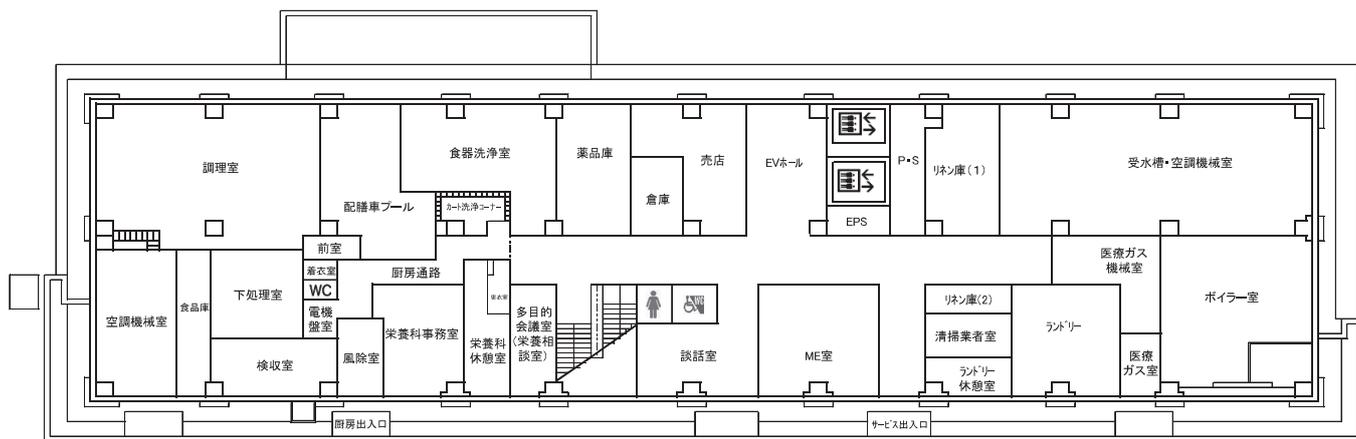
建物配置図



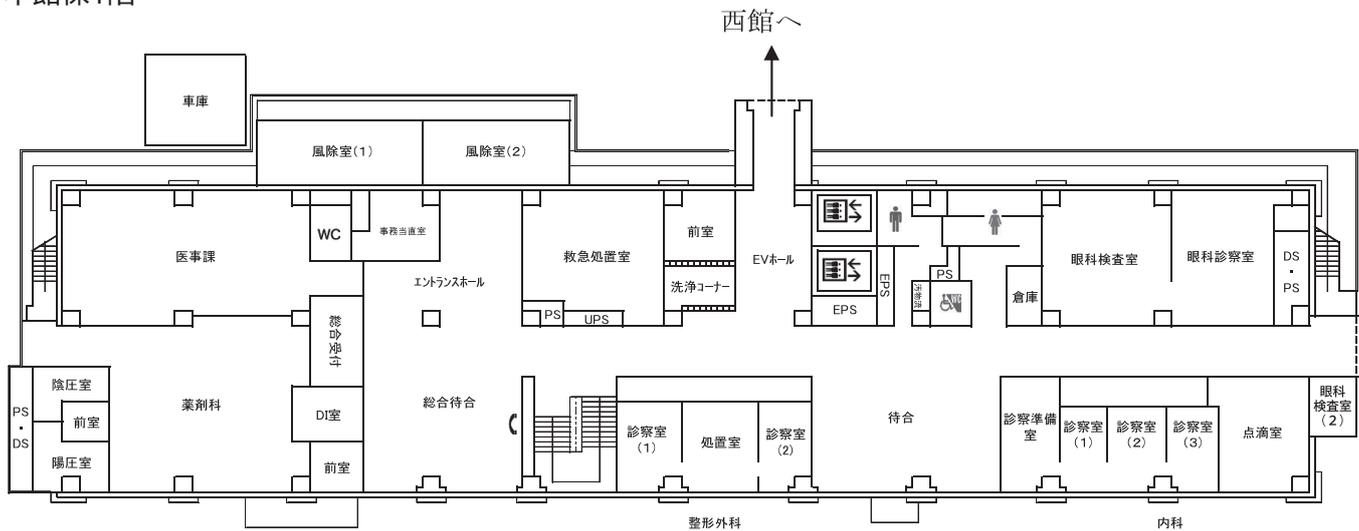
フロア案内



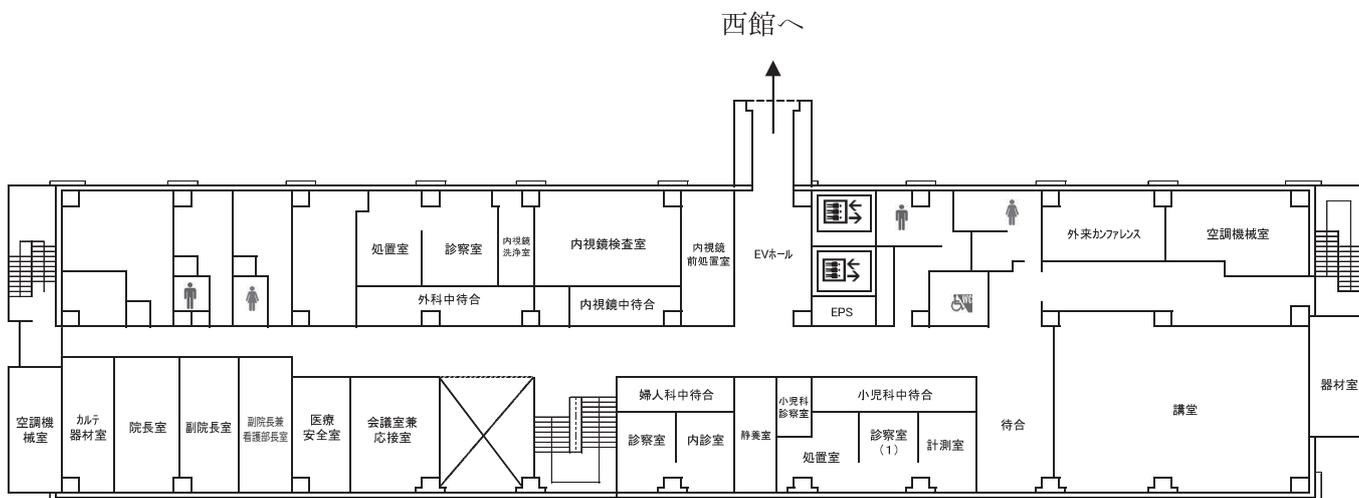
本館棟B1



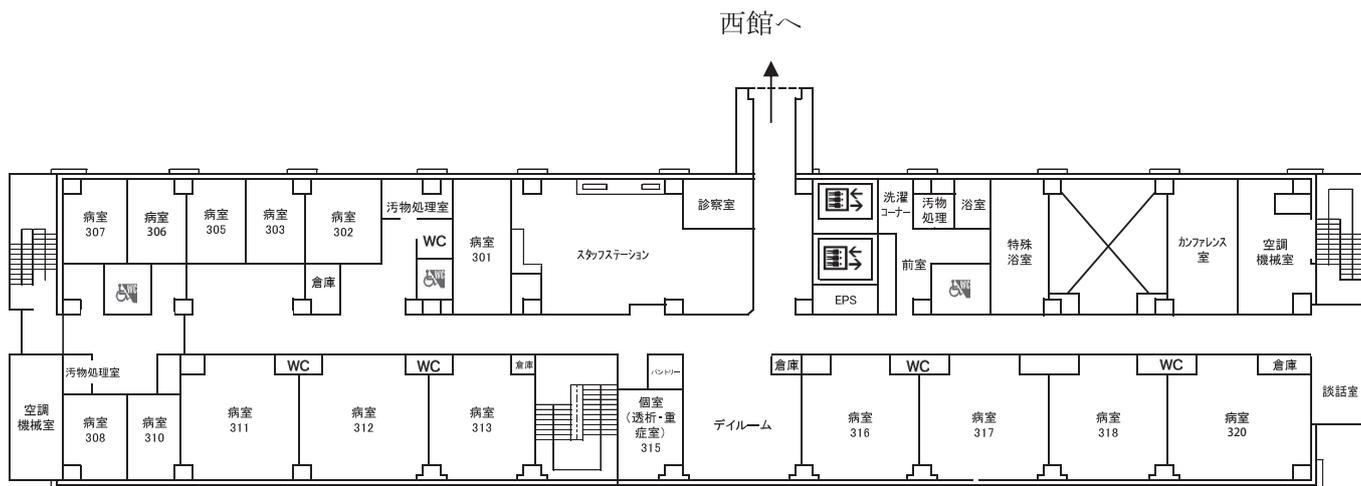
本館棟1階



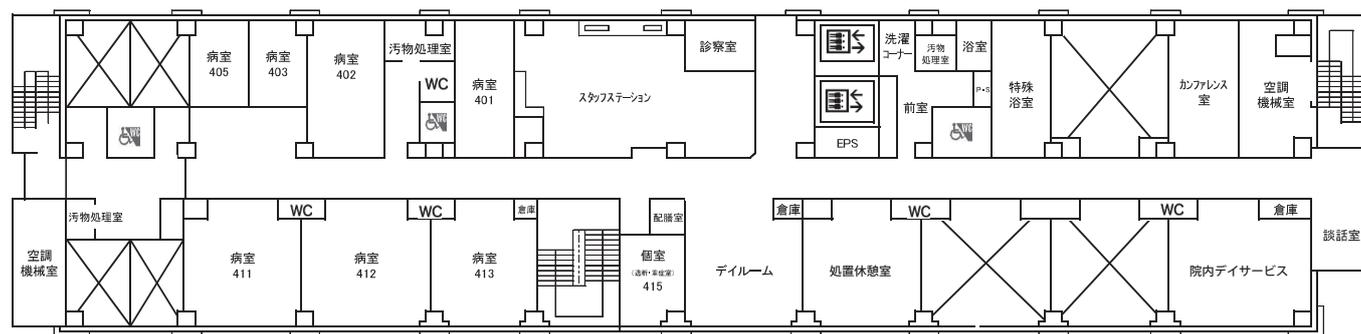
本館棟2階



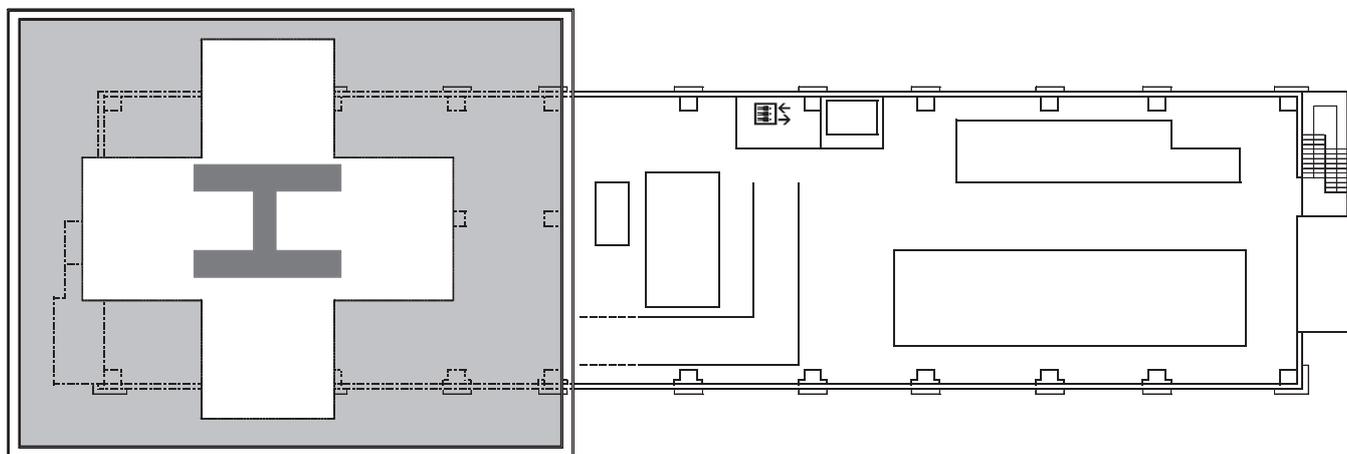
本館棟3階



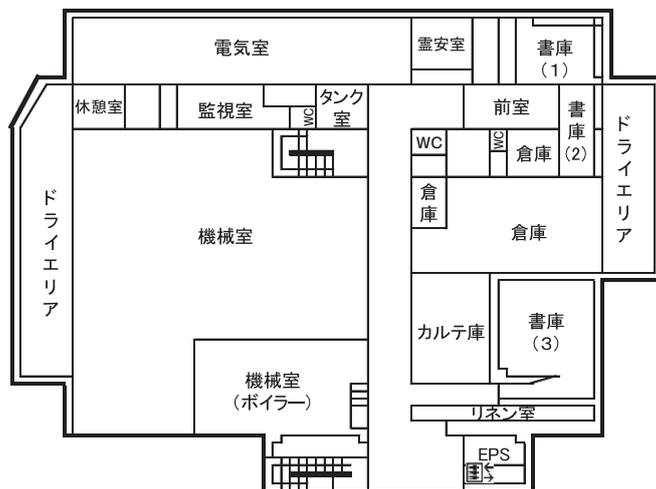
本館棟4階



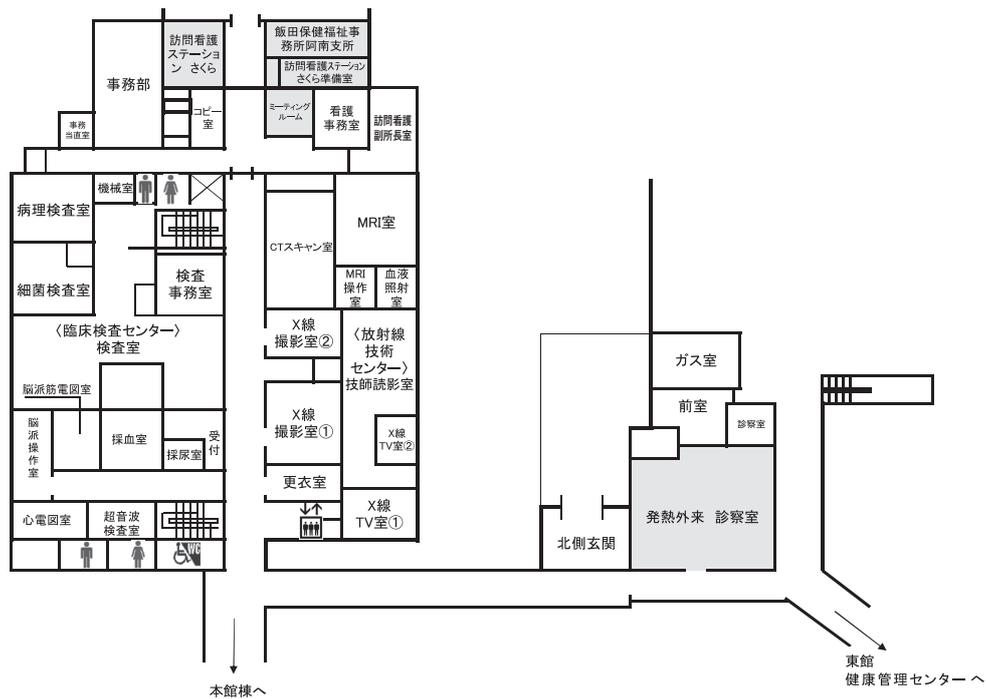
本館棟PH階



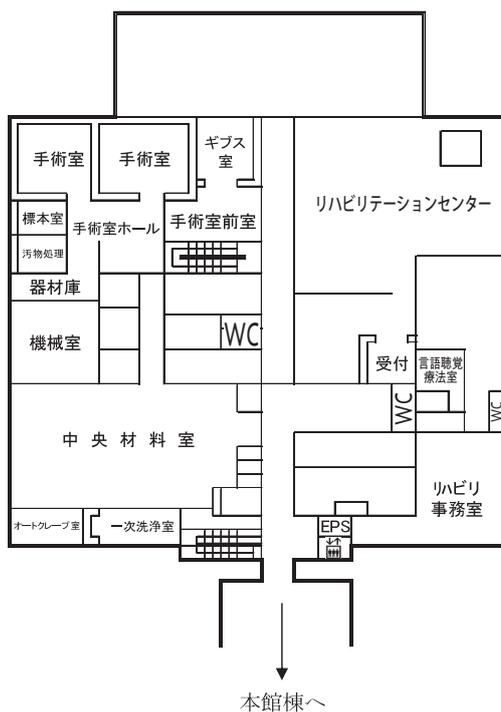
西館地下



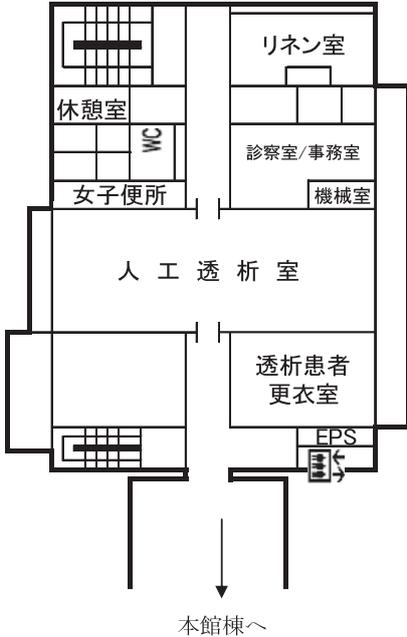
西館1階



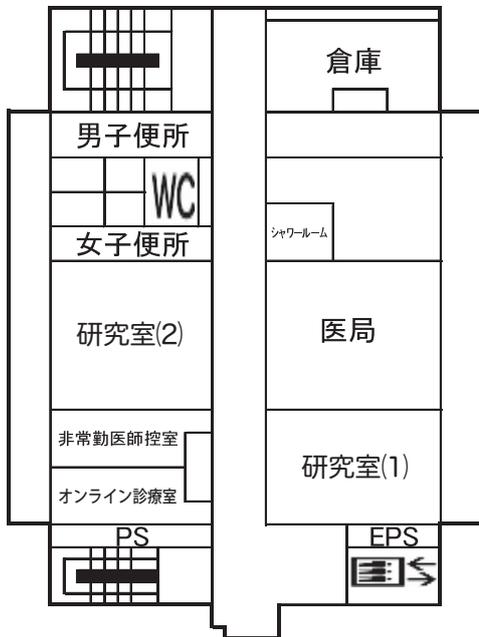
西館2階



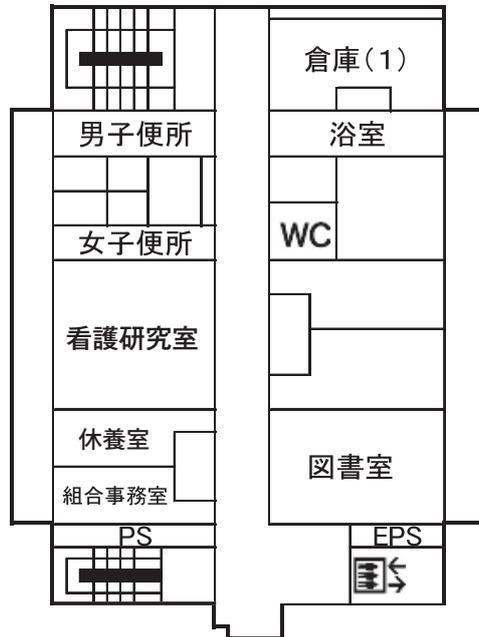
西館3階



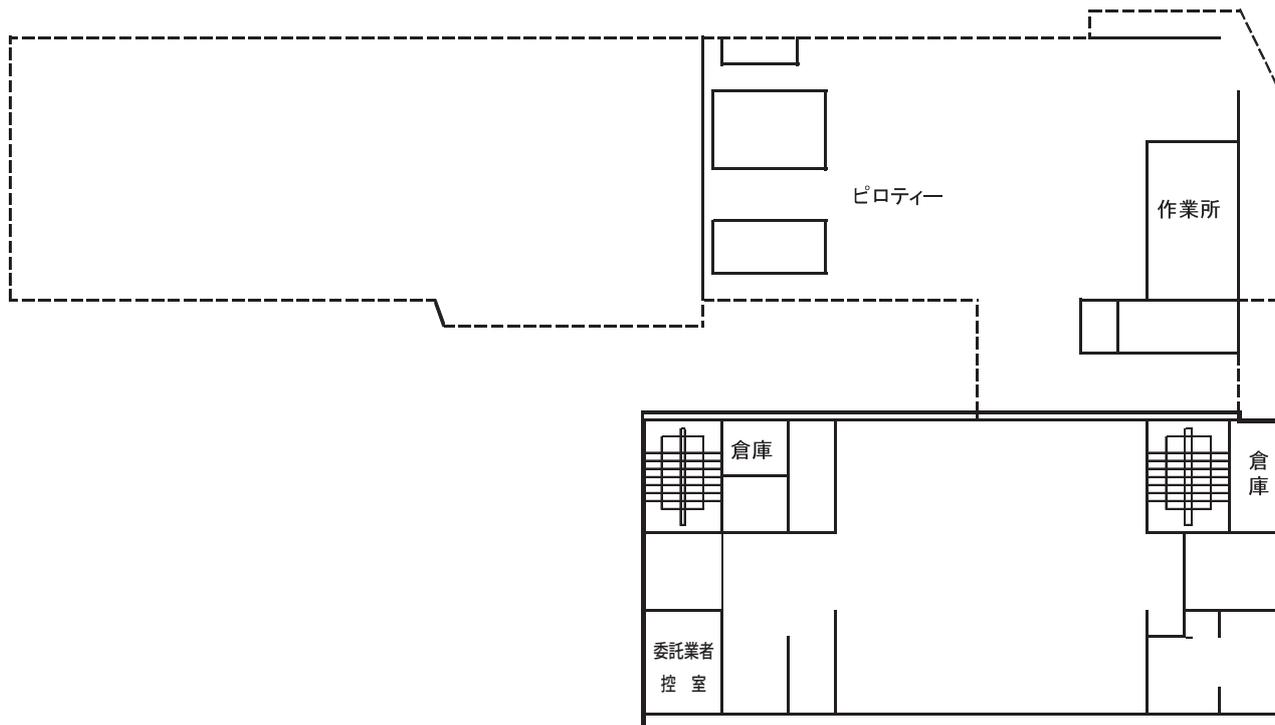
西館4階



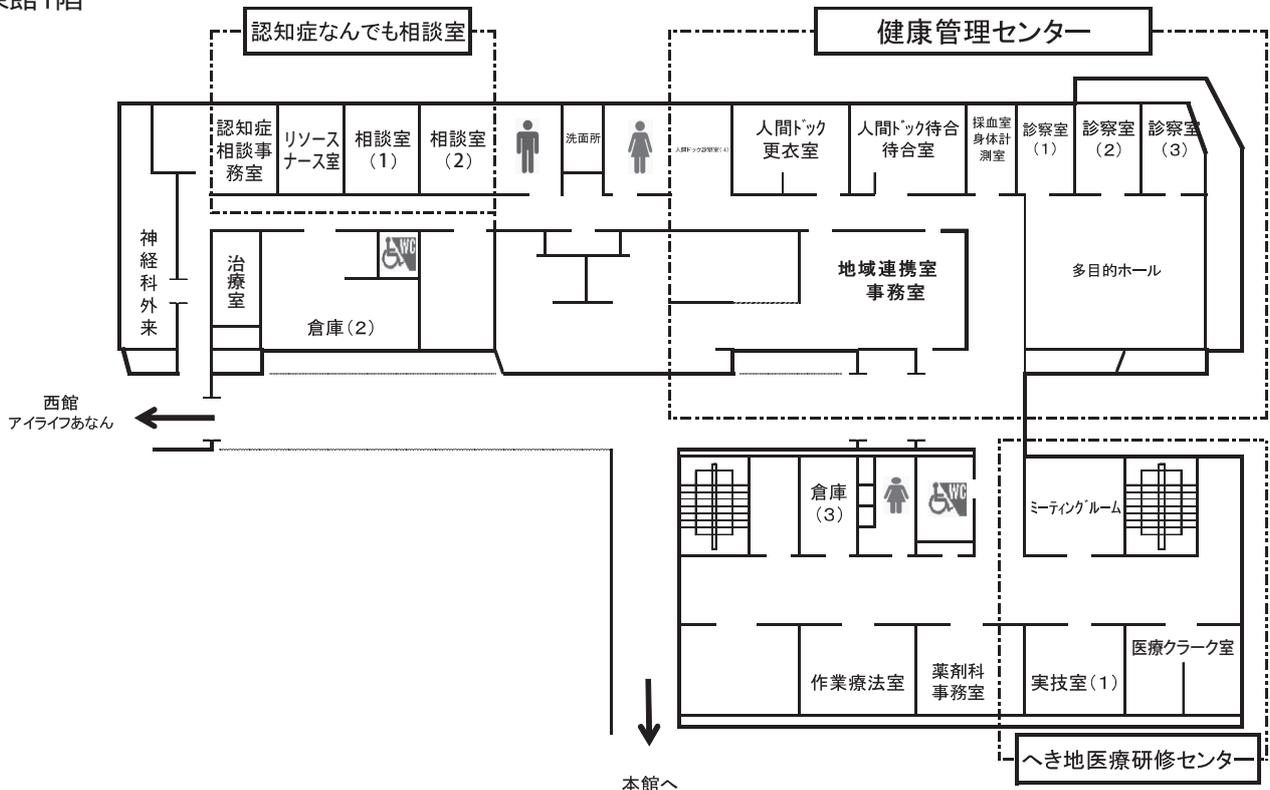
西館5階



東館地下1階



東館1階



第1章 総括

第2章 病院の概要

第3章 診療の状況

第4章 経営の状況

第3章 診療の状況

1 病院利用者（延数）及び病床利用率

【入 院】

(単位：人、%)

年 度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
内 科	11,823	12,508	11,666	11,543	12,188
小 児 科	5	9	0	0	4
外 科	2,611	2,386	2,980	2,875	2,751
整 形 外 科	53	0	0	0	0
泌 尿 器 科	0	0	0	0	0
眼 科	188	246	180	315	321
計	14,680	15,149	14,826	14,733	15,264
指 数	100.0	103.2	101.0	100.4	104.0
1 日 平 均 利 用 者 数	40.2	41.5	40.6	40.4	41.8
運 用 病 床	70床	70床	70床	70床	65床
病 床 利 用 率	54.3	56.0	54.9	54.5	61.5
病 床 稼 働 率	57.5	59.3	58.0	57.5	64.3

※ 指数は、令和2年度を100とした年度別の変動を示したもの

【外 来】

(単位：人、%)

年 度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
内 科	22,680	20,647	20,074	18,262	17,616
小 児 科	1,508	2,009	2,242	2,323	2,380
外 科	2,254	2,076	2,181	1,388	1,805
整 形 外 科	3,427	3,309	3,158	2,878	3,202
泌 尿 器 科	583	615	745	673	631
婦 人 科	93	111	139	111	112
眼 科	5,552	5,660	5,777	5,826	5,535
精 神 科	1,158	1,102	997	957	792
介 護	1,062	1,276	1,000	943	468
訪問看護さくら	2,963	2,767	2,533	2,167	2,221
計(下記参照)	41,280	39,572	38,846	35,528	34,762
公 衆 衛 生	6,285	4,965	5,084	4,797	4,544
延患者数 計	47,565	44,537	43,930	40,325	39,306
コロナワクチン接種	—	8,661	4,599	2,816	—
延 患 者 数 計 (コロナワクチン含む)	47,565	53,198	48,529	43,141	39,306
指 数	100.0	111.8	102.0	90.7	82.6
1日平均利用者数	169.9	163.5	159.9	146.8	143.1

※ 指数は、令和2年度を100とした年度別の変動を示したもの

※ 計は、令和3年度から令和5年度までは患者数に公衆衛生、コロナワクチン接種を含まないが、令和2年度と令和6年度は含む

※ 1日平均利用者数は、公衆衛生、コロナワクチン接種は含まない

【公衆衛生活動患者数の動向】

(単位：人)

区 分		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
健康診断	内 科	519	617	597	499
予防接種		1,277	1,397	1,355	1,356
健康診断	小 児 科	98	82	92	74
予防接種		1,163	1,319	993	785
乳房がん	外 科	500	411	419	419
肺がん		40	32	68	71
予防接種 健康診断		1	2	2	10
健康診断	眼 科	48	38	32	25
健康診断	整形外科	39	47	41	42
子宮がん	婦 人 科	484	388	414	395
健康診断	精 神 科	4	2	7	18
人間ドック	健康管理C	242	238	263	286
脳ドック		17	17	16	25
シンプル脳ドック		0	0	0	0
生活習慣病		269	268	270	297
特定健診		36	20	22	20
商 工 会		212	202	202	218
そ の 他		16	4	4	4
計			4,965	5,084	4,797
コロナワクチン接種		8,661	4,599	2,816	—

(注)コロナワクチン接種は、令和6年度から内科予防接種の内数とする。

2 地区別患者数及び割合

※外来は保険診療患者数

令和6年度

(単位：人)

(単位：%)

区 分	患 者 数			割 合		
	入 院	外 来	計	入 院	外 来	計
阿 南 町	7,321	21,314	28,635	48.0	54.2	52.5
下 條 村	546	1,968	2,514	3.6	5.0	4.6
売 木 村	1,152	1,089	2,241	7.5	2.8	4.1
天 龍 村	2,053	4,916	6,969	13.4	12.5	12.8
泰 阜 村	1,669	5,545	7,214	10.9	14.1	13.2
飯 田 市 上 村	76	47	123	0.5	0.1	0.2
飯 田 市 南 信 濃	1,717	2,229	3,946	11.2	5.7	7.2
小 計	14,534	37,108	51,642	95.2	94.4	94.6
上 記 を 除 く 下 伊 那 郡	45	111	156	0.3	0.3	0.3
上 記 を 除 く 飯 田 市	248	806	1,054	1.6	2.1	1.9
上 記 を 除 く 県 内	18	94	112	0.1	0.2	0.2
県 外	419	1,187	1,606	2.7	3.0	2.9
小 計	730	2,198	2,928	4.8	5.6	5.4
合 計	15,264	39,306	54,570	100.0	100.0	100.0

※ 患者数に公衆衛生を含む(コロナワクチン接種も患者数に含む)

※ 訪問看護ステーションさくら含む

3 高齢者医療の状況

区 分		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
入 院	総患者数 a(人)	14,680	15,149	14,826	14,733	15,264	
	高齢者患者数 b(人)	13,352	14,550	14,515	14,265	14,687	
	割合 b/a(%)	91.0	96.0	97.9	96.8	96.2	
	平均在院日数	高齢者(日)	20	19	19	20	18
		一般(日)	10	8	8	11	7
外 来	総患者数 a(人)	47,565	44,537	43,930	40,325	39,306	
	高齢者患者数 b(人)	27,060	30,577	29,899	26,905	26,090	
	割合 b/a(%)	65.6	68.7	68.1	66.7	66.4	
	平均通院日数	高齢者(日)	29	31	35	33	26
		一般(日)	6	6	5	5	5
計	総患者数 a(人)	55,960	59,686	58,756	55,058	54,570	
	高齢者患者数 b(人)	40,412	45,127	44,414	41,170	40,777	
	割合 b/a(%)	72.2	75.6	75.6	74.8	74.7	

高齢者：令和2年度までは70歳以上、令和3年度からは65歳以上の患者

※ 患者数に公衆衛生を含む(ただしコロナワクチン接種は患者数に令和6年度は含む)

※ 訪問看護ステーションさくら含む

4 診療費負担別患者数構成

【入 院】

(単位：人、%)

区 分	健康保険 共済組合	国民健康 保 険	後期高齢者 保 険	労災保険	自 動 車 賠償保険	生活保護	自 費	公 費	計	
R2年度	延数	581	1,492	11,748	6	0	824	2	27	14,680
	率	4.0	10.2	80.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.2	100
R3年度	延数	451	1,530	12,819	0	0	341	0	8	15,149
	率	3.0	10.1	84.6	0.0	0.0	2.3	0.0	0.1	100
R4年度	延数	382	1,177	12,471	7	0	771	0	18	14,826
	率	2.6	7.9	84.1	0.0	0.0	5.2	0.0	0.1	100
R5年度	延数	346	954	13,057	49	2	324	0	1	14,733
	率	2.3	6.5	88.6	0.3	0.0	2.2	0.0	0.0	100
R6年度	延数	424	1,439	12,649	4	0	749	0	0	15,265
	率	2.8	9.4	82.9	0.0	0.0	4.9	0.0	0.0	100

【外 来】

(単位：人、%)

区 分	健康保険 共済組合	国民健康 保 険	後期高齢者 保 険	労災保険	自 動 車 賠償保険	生活保護	自 費/ ドック等	介護保険 /公 費	計	
R2年度	延数	6,079	7,304	22,966	90	25	1,930	6,313	2,858	47,565
	率	12.8	15.4	48.3	0.2	0.1	4.1	13.3	6.0	100
R3年度	延数	6,598	7,063	20,973	61	11	1,886	4,339	3,606	44,537
	率	14.8	15.9	47.1	0.1	0.0	4.2	9.7	8.1	100
R4年度	延数	7,132	6,731	20,398	41	42	1,960	5,054	2,572	43,930
	率	16.2	15.3	46.4	0.1	0.1	4.5	11.5	5.9	100
R5年度	延数	7,368	6,432	18,720	38	17	784	4,751	2,215	40,325
	率	18.3	16.0	46.4	0.1	0.0	1.9	11.8	5.5	100
R6年度	延数	7,734	6,568	17,704	63	13	888	4,461	1,875	39,306
	率	19.7	16.7	45.0	0.2	0.0	2.3	11.3	4.8	100

高齢者：65歳以上の患者

※ 患者数に公衆衛生を含む(ただしコロナワクチン接種は患者数に含む)

※ 訪問看護ステーションさくら含む

5 診療時間外救急及び救急患者の状況

(単位：人)

区分	診療科別							計	1日当り患者数	救急車利用	ヘリポート利用件数()は内訓練
	内科	小児科	外科	整形外科	泌尿器科	眼科	精神科				
R2年度	568	139	142	54	0	4	25	932	2.6	250	2
R3年度	616	205	140	27	2	3	26	1,019	2.8	223	1
R4年度	709	328	175	18	4	4	15	1,253	3.4	292	11
R5年度	842	364	250	15	2	0	19	1,492	4.1	312	5
R6年度	925	335	290	11	0	2	12	1,575	4.3	317	1

6 臨床検査の状況

(単位：件)

区分	生化学	微生物	免疫	輸血	血液	一般	その他	病理細胞診	生理	計
R2年度	145,334	2,356	5,510	56	18,225	7,594	14,589	881	5,902	200,447
R3年度	152,214	3,603	6,498	69	17,576	7,787	16,430	991	6,374	211,542
R4年度	150,129	3,788	8,036	49	20,047	7,998	14,705	1,020	6,350	212,122
R5年度	134,042	2,633	9,451	39	18,355	7,120	11,230	683	6,078	189,631
R6年度	134,834	3,817	9,886	63	19,629	7,650	10,907	911	6,604	194,301

7 放射線検査の状況

(単位：件)

区分	一般撮影	特殊撮影	透視・造影検査	CT検査	MRI検査	計	時間外救急(再掲)
R2年度	5,127	1,396	69	3,225	633	10,450	1,099
R3年度	4,869	1,428	55	4,066	843	11,261	1,161
R4年度	4,514	1,517	67	4,626	697	11,421	1,329
R5年度	4,207	1,412	62	4,190	656	10,527	1,122
R6年度	4,921	2,154	53	4,112	749	11,989	1,328

8 調剤件数の状況

(単位：件)

区 分	処方箋枚数	調剤件数	調剤延べ件数	1件当りの延べ件数	持参薬鑑別件数	再分包件数	
R2年度	入院	4,092	11,519	91,235	7.9	621	102
	外来	5,579	17,067	371,188	21.7		
R3年度	入院	4,673	12,242	93,310	7.6	623	112
	外来	4,015	12,719	263,493	20.7		
R4年度	入院	4,772	11,064	88,404	8.0	615	74
	外来	4,298	10,630	169,001	15.9		
R5年度	入院	3,904	9,118	74,436	8.2	582	112
	外来	3,107	7,791	134,444	17.3		
R6年度	入院	3,900	9,478	72,826	7.7	686	96
	外来	2,285	6,759	12,596	1.9		

9 院外処方箋等の状況

(単位：件)

区 分	院外処方箋	医薬品情報提供	在宅薬剤管理指導	発行率
R2年度	24,257	3,817	29	81.3
R3年度	23,550	4,178	28	85.7
R4年度	23,280	4,106	32	87.3
R5年度	22,250	3,107	24	87.7
R6年度	21,373	2,474	4	90.4

10 服薬指導の状況

(単位：件)

区 分	内科	小児科	外科	整形外科	眼科	精神科	その他	計
R2年度	647	0	127	3	2	0	0	779
R3年度	512	16	81	1	90	0	0	700
R4年度	486	0	109	0	36	0	0	631
R5年度	1,361	0	375	0	107	0	0	1,843
R6年度	1,596	1	362	0	109	0	0	2,068

11 後発医薬品使用の状況

(単位：%)

区 分	採用品目ベース	使用量ベース
R2年度	27.3	85.9
R3年度	26.2	86.1
R4年度	28.3	85.8
R5年度	37.9	87.8
R6年度	37.5	87.8

12 高度医療機器の利用状況

(単位：件)

区 分	X 線 系				検査系	人工透析
	C T スキャナー	M R I	X線テレビ	外 科 用 イメ ージ	オ ー ト アナライザー	個 人 用 透 析 装 置
R2年度	3,225	633	69	0	148,215	2,714
R3年度	4,066	843	55	0	151,333	2,769
R4年度	4,626	697	67	0	151,534	2,702
R5年度	4,190	656	62	0		2,429
R6年度	4,112	749	53	0		2,370

13 診療科別内視鏡の利用状況

(単位：件)

区 分	内 科	外 科	整形外科	小児科	泌尿器科	計
R2年度	777(425)	32	0	2	0	811
R3年度	785(453)	14	0	1	0	800
R4年度	817(448)	29	0	0	0	846
R5年度	716(462)	15	0	0	0	731
R6年度	883(484)	20	0	0	0	903

※ ()は健診

14 診療科別手術件数の状況

(単位：件)

区 分	内 科	小児科	外 科	整形外科	婦人科	眼 科	泌尿器科	計
R2年度	0	0	4	2	0	65	0	71
R3年度	0	0	0	4	0	82	0	86
R4年度	0	0	1	0	0	87	0	88
R5年度	0	0	0	0	0	102	0	102
R6年度	1	0	1	0	0	89	0	91

※ (注)手術室で取り扱った件数

15 人工透析患者の状況

(単位：件)

区 分	入 院		外 来	
	延 件 数	1日平均件数	延 件 数	1日平均件数
R2年度	81	0.2	2,633	8.4
R3年度	99	0.3	2,670	8.5
R4年度	125	0.3	2,577	8.2
R5年度	134	0.4	2,295	7.3
R6年度	104	0.3	2,266	7.2

16 食事療養の状況

区分	年間給食数(食)				一般食一日平均栄養量	
	一般食	治療食	その他	計	エネルギー(kcal)	たんぱく質(g)
R2年度	24,458	14,655	120	39,233	1,731	68
R3年度	26,901	12,927	198	40,026	1,731	68
R4年度	25,228	13,480	179	38,887	1,737	71
R5年度	27,751	11,709	200	39,660	1,759	72
R6年度	28,931	11,743	201	40,875	1,647	68

17 栄養食事指導・相談の状況

区分	入院		外来			
	個別指導件数		個別指導件数		集団指導件数	
	指導料請求	その他	指導料請求	その他	その他	
					件数	延べ人数
R2年度	33	6	136	125	12	29
R3年度	24	13	149	89	12	31
R4年度	20	6	161	71	12	32
R5年度	20	6	154	0	12	19
R6年度	16	1	109	72	10	20

18 NST活動の状況

区分	症例検討の状況		学習会の開催状況	
	回数	症例数	回数	出席延人数
R2年度	18	18	2	91
R3年度	18	18	2	91
R4年度	21	45	4	53
R5年度	21	38	6	122
R6年度	50	128	5	110

19 医師派遣の状況（令和6年度）

（単位：件）

診療科	施設診療	健診	診療所	他病院へ派遣	へき地巡回	リハビリ	計
内科	109	0	97	60	25	0	291
小児科	0	17	0	0	0	0	17
外科	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	17	0	0	0	0	17
泌尿器科	0	0	0	0	0	0	0
人工透析	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	28	1	0	0	0	81	110
計	137	35	97	60	25	81	435

20 公衆衛生活動の状況

（単位：上段・人、下段・％）

区分	人間ドック	脳ドック	健康診断	ガン検診	予防接種	計
R2年度	468	73	1,022	1,042	3,680	6,285
	7.4%	1.2%	16.3%	16.6%	58.6%	100%
R3年度	511	17	956	1,024	11,118	13,626
	3.8%	0.1%	7.0%	7.5%	81.6%	100%
R4年度	506	17	1,014	831	7,315	9,683
	5.2%	0.2%	10.5%	8.6%	75.5%	100%
R5年度	533	16	999	901	5,164	7,613
	7.0%	0.2%	13.1%	11.8%	67.8%	100%
R6年度	583	25	900	885	2,151	4,544
	12.8%	0.6%	19.8%	19.5%	47.3%	100%

※ オプション含む、コロナワクチン含む

21 医療社会事業相談件数

（単位：上段・人、下段・％）

区分	経済問題	家庭問題	心理的問題	療養問題	社会問題	社会福祉制度	交通事故	計
R2年度	13	7	1	1,264	12	691	0	1,988
	0.7%	0.4%	0.1%	63.6%	0.6%	34.8%	0.0%	100.0%
R3年度	12	8	5	1,079	29	851	0	1,984
	0.6%	0.4%	0.3%	54.4%	1.5%	42.9%	0.0%	100.0%
R4年度	5	0	0	1,213	3	1,052	0	2,273
	0.2%	0.0%	0.0%	53.4%	0.1%	46.3%	0.0%	100.0%
R5年度	30	1	1	1,741	1	1,577	0	3,351
	0.9%	0.0%	0.0%	52.0%	0.0%	47.1%	0.0%	100.0%
R6年度	8	2	0	1,065	0	986	0	2,061
	0.4%	0.1%	0.0%	51.7%	0.0%	47.8%	0.0%	100.0%

22 リハビリテーションの状況

(1) 疾患別リハビリテーション実績

(単位：単位数)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
脳血管リハ	3,322	2,632	2,722	1,553	1,536
廃用リハ	10,550	6,285	8,081	7,616	7,848
運動器リハ	2,670	3,476	3,113	2,737	4,102
呼吸器リハ	2,626	3,359	3,828	4,465	4,072
がんリハ	490	0	0	—	—
総単位数	19,658	15,752	17,744	16,371	17,558

(2) 派遣事業実績

(単位：件)

町村等	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
泰阜村	48	46	40	42	44
天龍村	9	8	10	10	11
売木村	23	24	24	23	24
富草寮	12	11	13	16	15
やすおか荘	—	—	11	14	11
まめだかな	—	—	—	3	3

(3) 訪問リハビリ実績

(単位：件)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
件数	843	1,025	862	835	719
単位数	1,686	2,050	1,723	1,670	1,447

23 ICTを活用した医療連携の状況

(単位：件、人)

システム名	項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
阿南町医療介護連携支援システム(EIR)	電子カルテ情報の公開	41	—	—	—	—
	介護情報の閲覧	41	—	—	—	—
	システム登録者数	36	—	—	—	—
信州メディカルネット	電子カルテ情報の公開	5	3	0	—	—
	電子カルテ情報の閲覧	0	0	0	—	—
飯田下伊那診療情報連携システム(ism-Link)	電子カルテ情報の閲覧	42	115	518	1,775	1,593

24 在宅医療の状況

(R6年度 地区別)

(単位：人)

区分	種別	人員数	阿南町 大下條	阿南町 富草	阿南町 和合	阿南町 新野	下條村	売木村	天龍村	泰阜村	飯田市 南信濃	飯田市 その他	合計
訪問診療	医療保険	実人員	6	1	5	1	0	0	11	1	1	0	26
		延人員	33	3	46	12	0	0	51	1	1	0	147
	介護保険	実人員	(6)	(1)	(3)	(1)	(0)	(0)	(11)	(1)	(1)	(0)	(24)
		延人員	(33)	(3)	(23)	(12)	(0)	(0)	(51)	(1)	(1)	(0)	(124)
	計	実人員	6	1	5	1	0	0	11	1	1	0	26
		延人員	33	3	46	12	0	0	51	1	1	0	147
訪問リハビリ	医療保険	実人員	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		延人員	0	0	0	0	0	0	44	0	0	0	44
	介護保険	実人員	8	5	0	2	0	2	6	2	0	0	25
		延人員	360	220	0	94	0	12	44	42	0	0	772
	計	実人員	8	5	0	2	0	2	7	2	0	0	26
		延人員	360	220	0	94	0	12	88	42	0	0	816
訪問薬剤指導	医療保険	実人員	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		延人員	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	24
	介護保険	実人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		延人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	実人員	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		延人員	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	24
合計	医療保険	実人員	6	1	5	1	0	0	13	1	1	0	28
		延人員	33	3	46	12	0	0	99	1	1	0	195
	介護保険	実人員	8	5	0	2	0	2	6	2	0	0	25
		延人員	360	220	0	94	0	12	44	42	0	0	772
	計	実人員	14	6	5	3	0	2	19	3	1	0	53
		延人員	393	223	46	106	0	12	143	43	1	0	967

※ 訪問診療の介護保険は、居宅療養指導(医師)で、医療保険件数に含まれる

(延人数の推移)

(単位：人)

区分	人員数	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
訪問診療	延人員	313	292	205	185	147
訪問リハビリ	延人員	844	1,024	861	835	816
訪問薬剤指導	延人員	28	25	32	24	4
合計	延人員	1,185	1,341	1,098	1,044	967

25 巡回診療の状況

(単位：人)

	区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
阿南町 日吉地区	巡回回数	26	26	25	25	25
	患者数	77	74	72	74	71
阿南町 鈴が沢地区	巡回回数	—	—	—	—	—
	患者数	—	—	—	—	—
天龍村 平岡	巡回回数	50	—	—	—	—
	患者数	1,037	—	—	—	—

※ 阿南町鈴が沢地区は、令和2年度から休止
天龍村平岡は、令和2年度のみ実施

26 携帯型医療機器の利用状況 (令和6年度)

(単位：件)

	巡回診療・ 訪問診療	救急外来	泌尿器科 外来	股脱健診	施設診療	その他	合計
携帯型X線装置	0	0	0	0	0	0	0
携帯型超音波診断装置	0	129	98	41	0	0	268
合計	0	129	98	41	0	0	268

27 認知症なんでも相談室の状況 (令和6年度)

月	相談業務(件)					院内デイサービス	
	院内	院外	対面	電話	計	日数(日)	延べ人数(人)
4		4	3	1	8	21	45
5		5	4	1	10	21	36
6		3	3	0	6	20	94
7	1	1	1	1	4	19	61
8	1	3	3	1	8	17	42
9		3	2	1	6	19	68
10	2	4	6	0	12	22	39
11	2	8	7	3	20	20	71
12		6	4	2	12	9	19
1	2	1	3	0	6	0	0
2	1		1	0	2	16	40
3	2	2	3	1	8	15	23
計	11	40	40	11	102	199	538
月平均	0.9	3.3	3.3	0.9	8.5	16.6	44.8

28 認知症カフェ実施状況

R6年度は実施なし

29 疾病大分類別・診療科別・病名数

(単位：人)
(2024/04/01-2025/3/31)

		総数	構成比(%)	内科	小児科	外科	整形	眼科
総数	計	845	100.0%	607	1	154	0	83
	男	397	47.0%	287	0	87	0	23
	女	448	53.0%	320	1	67	0	60
構成比	計	100.0		71.8%	0.1%	18.2%	0.0%	9.8%
	男	100.0		72.3%	0.0%	21.9%	0.0%	5.8%
	女	100.0		71.4%	0.2%	15.0%	0.0%	13.4%
I 感染症及び寄生虫症	計	14	1.7%	12	0	2	0	0
	男	7	1.8%	7				
	女	7	1.6%	5		2		
II 新生物	計	50	5.9%	23	0	27	0	0
	男	39	9.8%	16		23		
	女	11	2.5%	7		4		
III 血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	計	16	1.9%	15	0	1	0	0
	男	8	2.0%	7		1		
	女	8	1.8%	8				
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	計	53	6.3%	50	0	3	0	0
	男	26	6.5%	25		1		
	女	27	6.0%	25		2		
V 精神及び行動の障害	計	5	0.6%	3	0	2	0	0
	男	3	0.8%	1		2		
	女	2	0.4%	2				
VI 神経系の疾患	計	22	2.6%	19	0	3	0	0
	男	13	3.3%	12		1		
	女	9	2.0%	7		2		
VII 眼及び付属器の疾患	計	83	9.8%	0	0	0	0	83
	男	23	5.8%					23
	女	60	13.4%					60
VIII 耳及び乳様突起の疾患	計	10	1.2%	10	0	0	0	0
	男	5	1.3%	5				
	女	5	1.1%	5				
IX 循環器系の疾患	計	95	11.2%	84	0	11	0	0
	男	35	8.8%	32		3		
	女	60	13.4%	52		8		
X 呼吸器系の疾患	計	156	18.5%	126	0	30	0	0
	男	90	22.7%	73		17		
	女	66	14.7%	53		13		
XI 消化器系の疾患	計	74	8.8%	58	0	16	0	0
	男	33	8.3%	25		8		
	女	41	9.2%	33		8		
XII 皮膚及び皮下組織の疾患	計	21	2.5%	8	0	13	0	0
	男	7	1.8%	0		7		
	女	14	3.1%	8		6		
XIII 筋骨格系及び 結合組織の疾患	計	31	3.7%	23	0	8	0	0
	男	14	3.5%	11		3		
	女	17	3.8%	12		5		
XIV 腎尿路生殖器系の疾患	計	81	9.6%	70	0	11	0	0
	男	26	6.5%	19		7		
	女	55	12.3%	51		4		
XV 妊娠、分娩及び 産じょく(褥)	計	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
XVI 周産期に発生した病態	計	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
XVII 先天奇形、変形及び 染色体異常	計	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
XVIII 症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類され ないもの	計	11	1.3%	11	0	0	0	0
	男	8	2.0%	8	0	0	0	0
	女	3	0.7%	3	0	0	0	0
XIX 損傷、中毒及び その他の外因の影響	計	93	11.0%	70	1	22	0	0
	男	42	10.6%	31	0	11	0	0
	女	51	11.4%	39	1	11	0	0
XX 傷病及び死亡の外因	計	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-
XXI 健康状態に影響を及ぼす要因 及び保健サービスの利用	計	0	0.0%	0	0	0	0	0
	男	0	0.0%	0	0	0	0	0
	女	0	0.0%	0	0	0	0	0
XXII 特殊目的用コード	計	30	30.0%	25	0	5	0	0
	男	18	18.0%	15	0	3	0	0
	女	12	12.0%	10	0	2	0	0

第1章 総括

第2章 病院の概要

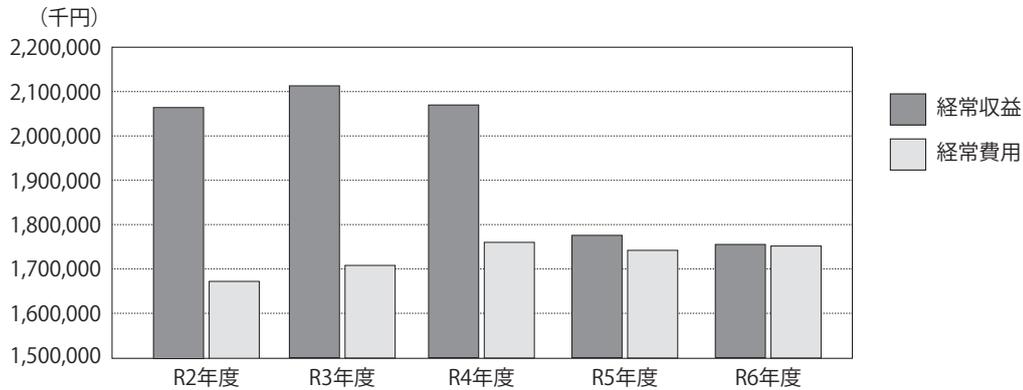
第3章 診療の状況

第4章 経営の状況

第4章 経営の状況

経営の状況

(1) 経常収益・経常費用の年度別推移



(2) 科目ごとの内訳

税抜(単位：千円)

科目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比 R6/R5(%)
営業収益	2,037,817	2,078,768	2,042,033	1,755,704	1,731,438	98.6
医業収益(①)	856,509	937,399	970,342	901,915	926,187	102.7
入院収益	435,568	498,200	508,774	500,285	551,574	110.3
外来収益	370,330	364,239	400,366	346,728	324,992	93.7
その他医業収益	50,612	74,960	61,202	54,903	49,621	90.4
医業その他営業収益	1,181,308	1,141,369	1,071,691	853,789	805,252	94.3
運営費負担金収益	736,491	738,772	771,619	775,884	772,685	99.6
その他営業収益	444,817	402,597	300,072	77,905	32,567	41.8
営業外収益	24,297	28,770	28,438	25,917	24,523	94.6
運営費負担金収益	10,271	9,596	8,999	8,394	7,749	92.3
営業外雑収益等	14,026	19,174	19,439	17,523	16,774	95.7
経常収益計(A)	2,062,115	2,107,538	2,070,471	1,781,621	1,755,962	98.6
臨時利益	0	0	0	0	0	0
病院収益計(B)	2,062,115	2,107,538	2,070,471	1,781,621	1,755,962	98.6
営業費用(②)	1,609,922	1,642,071	1,693,778	1,678,803	1,690,777	100.7
給与費	955,452	964,769	986,663	978,913	1,006,893	102.9
材料費	152,927	140,477	162,172	152,103	147,551	97.0
減価償却費等	197,166	209,272	224,865	231,154	221,266	95.7
経費	300,559	323,506	315,687	311,116	309,786	99.6
研究研修費	3,818	4,046	4,391	5,517	5,281	95.7
営業外費用	64,971	63,842	64,388	61,787	61,445	99.4
うち控除対象外消費税	44,745	45,753	47,402	46,043	46,440	100.9
経常費用計(C)	1,674,893	1,705,913	1,758,165	1,740,590	1,752,222	100.7
臨時損失	4,254	434	12,728	19	0	0.0
病院費用計(D)	1,679,147	1,706,347	1,770,893	1,740,609	1,752,222	100.7
経常損益(A)-(C)	387,221	401,626	312,305	41,031	3,739	9.1
当期純損益(B)-(D)	382,968	401,191	299,578	41,012	3,739	9.1

(3) 経営指標

項目	算式	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$	%	123.1	123.5	117.8	117.8	102.4	
医業収支比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{営業費用}}$	%	53.2	57.1	57.3	57.3	53.7	
入院患者1人 1日あたり入院収益	$\frac{\text{入院診療収益+室料差額等収益}}{\text{在院患者延数+退院患者数}}$	円	29,676	32,891	34,319	34,535	32,786	
外来患者1人 1日あたり外来収益	$\frac{\text{外来診療収益}}{\text{外来患者延数}}$	円	8,971	9,204	10,306	11,269	9,974	
費用	給与費比率	$\frac{\text{給与費}}{\text{医業収益}}$	%	111.6	102.9	101.7	101.7	108.5
	材料費比率	$\frac{\text{材料費}}{\text{医業収益}}$	%	17.9	15.0	16.7	16.7	16.9
	うち薬品費比率	$\frac{\text{薬品費}}{\text{医業収益}}$	%	9.3	7.1	7.8	7.8	8.6
	うち診療材料費比率	$\frac{\text{診療材料費}}{\text{医業収益}}$	%	7.2	6.7	7.6	7.6	7.0
	委託費比率	$\frac{\text{委託費}}{\text{医業収益}}$	%	19.2	18.6	16.5	16.5	18.2
	設備関係費比率 (減価償却費、器機 賃借料、修繕費等)	$\frac{\text{設備関係費}}{\text{医業収益}}$	%	26.5	25.4	25.3	25.3	28.7
	うち減価償却費比率	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{医業収益}}$	%	23.0	22.3	23.2	23.2	25.6
	経費比率 (委託費、設備 関係費を除く)	$\frac{\text{経費}}{\text{医業収益}}$	%	12.5	12.9	14.2	14.2	13.3

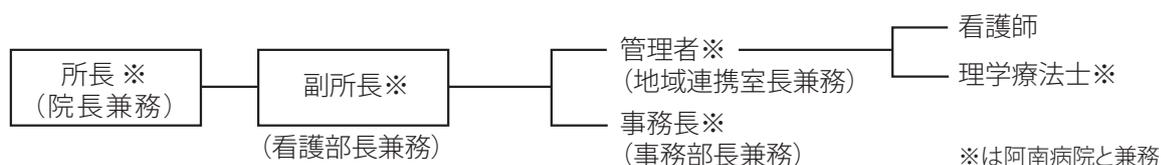
第5章 施設の概要及び利用者の状況（訪問看護ステーションさくら）

1 沿革

- 平成 3年(1991年) 4月 県立阿南病院、訪問看護を開始
- 平成 11年(1999年) 3月 「社団法人長野県看護協会南部訪問看護ステーションさくら」を飯田保健所阿南支所内に開設
- 平成22年(2010年)12月 県立阿南病院本館棟改築に伴い、「社団法人長野県看護協会南部訪問看護ステーションさくら」を阿南町東條に移転
- 平成24年(2012年) 4月 「公益社団法人長野県看護協会南部訪問看護ステーションさくら」となる
- 平成25年(2013年) 2月 遠山支所開所
- 平成28年(2016年)11月 遠山支所閉所
- 平成29年(2017年) 4月 長野県看護協会の事業撤退に伴い、下伊那南部総合事務組合が事業を継承「下伊那南部総合事務組合南部訪問看護ステーションさくら」開設
- 令和 2年(2020年) 4月 南部訪問看護ステーションさくらと県立阿南病院の訪問看護業務が合併・一体化「長野県立阿南病院訪問看護ステーションさくら」開設
- 令和 6年(2024年) 4月 理学療法士配置

2 組織と職員

(1) 組織



(2) 職員

令和7年5月1日現在

職 種		人 数	備 考
看護職員	看護師	6	管理者含む
リハビリ職員	理学療法士	1	病院職員兼務
事務職員	事務	1	
合 計		8	

3 営業日時

営業日	月曜～金曜日 国民の祝日(振替休日を含む)及び年末年始(12月29日～1月3日)を除く
営業時間	8:30～17:15 緊急時は24時間対応

4 利用者の状況

(1) 訪問看護利用者の推移

(単位:人)

年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
延人員	2,963	2,767	2,533	2,167	2,221

(2) 地域別保険別訪問看護の状況(令和6年度)

(単位:人)

地域	医療保険				介護保険	介護予防	合計
	人数	社保	国保	後期高齢			
阿南町	実人数	1	7	5	23	4	40
	延べ人数	42	360	83	719	157	1,361
下條村	実人数	0	2	1	0	0	3
	延べ人数	0	48	138	0	0	186
売木村	実人数	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0
天龍村	実人数	0	1	2	12	1	16
	延べ人数	0	100	20	333	12	465
泰阜村	実人数	0	2	2	3	0	7
	延べ人数	0	52	22	111	0	185
飯田市	実人数	1	1	0	0	0	2
	延べ人数	8	14	2	0	0	24
合計	実人数	2	13	10	38	5	68
	延べ人数	50	574	265	1,163	169	2,221

(3) 時間外利用者数

(単位:回)

区分		医療保険	介護保険	介護予防	合計
R2年度	緊急時訪問	8	21	1	30
	休日訪問	43	60	1	104
R3年度	緊急時訪問	6	26	0	32
	休日訪問	78	25	0	103
R4年度	緊急時訪問	2	32	0	34
	休日訪問	13	55	0	68
R5年度	緊急時訪問	8	19	2	29
	休日訪問	13	20	4	37
R6年度	緊急時訪問	8	23	0	31
	休日訪問	12	12	3	27

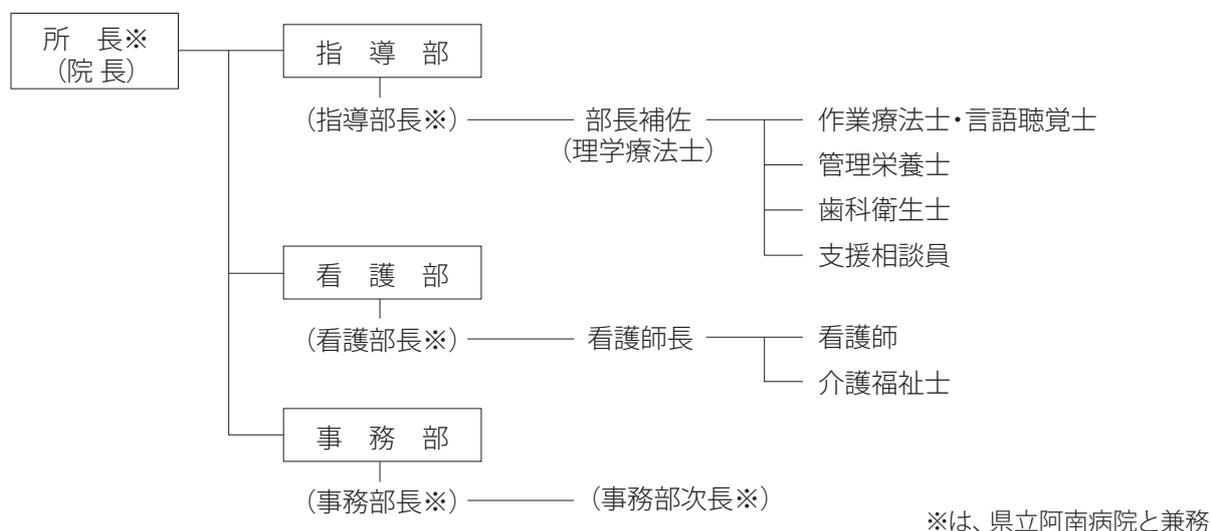
第6章 施設の概要(アイライフあなん)

1 沿革

- 平成 5年7月 長野県阿南老人保健施設着工
- 平成 6年3月 長野県阿南老人保健施設竣工
- 平成 6年5月 長野県知事より長野県立阿南病院併設阿南老人保健施設の開設許可となる
- 平成 6年5月 開所
- 平成12年4月 介護保険法施行に伴い、名称を「長野県阿南介護老人保健施設」に変更
- 平成22年4月 長野県から地方独立行政法人長野県立病院機構へ移行される
- 平成22年4月 通所定員を5人から10人へ変更

2 組織と職員

(1) 組織



(2) 職員

(令和7年5月1日現在)

看護部		指導部	
職種	人数	職種	人数
看護師	11	理学療法士	1
介護福祉士	8	作業療法士	1
介護支援専門員	2	言語聴覚士	1
介護業務補助者	3	管理栄養士	1
		歯科衛生士	1
		指導支援相談員	1

注1) 県立阿南病院の診療部、事務部、職員は、阿南介護老人保健施設の兼務職員としている。

注2) 育児休業・産休職含む。また、看護師は、准看護師も含む。

注3) 介護業務補助者等はヘルパー含む。

3 施設の概要

名 称	長野県阿南介護老人保健施設 アイライフあなん
所 在 地	〒399-1501 長野県下伊那郡阿南町北條2009-1(阿南病院併設)
電 話 等	TEL 0260-22-3800 FAX 0260-31-1085
E-mail	anankaigo@pref-nagano-hosp.jp
U R L	https://anan-hosp.jp/ilife-anan/
開設年月日	平成6年5月30日
開 設 者	理事長 本田 孝行
所 長	田中 雅人
入所定員	入所 50人 (短期入所療養介護を含む) 通所 10人

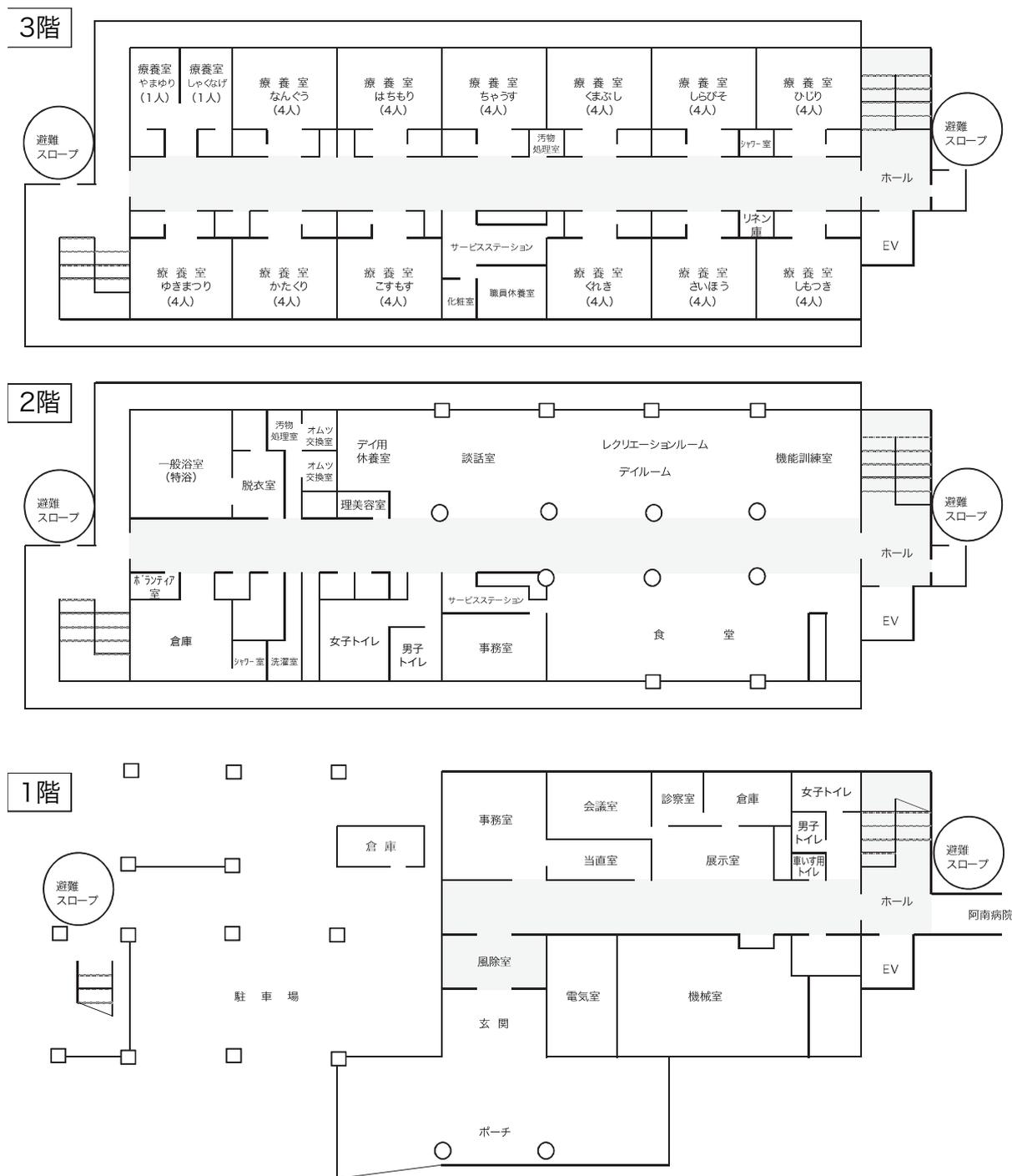
建物の概要

区 分	内 容
構 造	鉄筋コンクリート造 3階建
延床面積	2,286.58㎡
主な施設	1階 展示室、事務室、診察室、会議室 2階 一般浴室、特殊浴室、機能訓練室、談話室、理美容室、 レクリエーションルーム、通所者用デイルーム、ボランティア室 3階 療養室 (個室…2、4人室…12、各室 車椅子用トイレ・洗面台付)

サービスの内容

区 分	内 容
利用対象者	介護認定を受けている方
サービスの種類	<ul style="list-style-type: none"> ・施設サービス(入所) ・短期入所療養介護(居宅サービス) ・通所リハビリテーション(居宅サービス)
サービスの 主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・医療 ・介護 ・機能訓練 ・栄養管理 ・生活サービス(食事、入浴、理美容など) ・相談援助

4 施設内平面図



5 主な設備・機器設置状況 (令和7年5月1日現在)

- | | | |
|--------------|---------------|----------------|
| 順送式浴槽 | 移動式平行棒 | 吸引器 |
| 歩行練習用階段 | ベッド(電動・3クランク) | 理容椅子 |
| 介護用リフト | DVDレコーダー | AED(自動体外式除細動器) |
| 入浴リフト用イス | 振り子型車椅子 | カラオケセット |
| マット付プラットホーム | 電子ピアノ | 通所リハ送迎用車輛 |
| 車椅子式シャワー入浴装置 | 与薬車 | |

第7章 施設利用の状況（アイライフあなん）

1 年度別施設利用実績

(単位：人)

区分	入所利用実数		3月31日 現在 在所者数	通所利用 実数	入所利用のべ数		通所利用のべ数		利用率(%)	
	入所者	退所者			合計	1日当り	合計	1日当り	入所	通所
R2年度	223	186	37	14	13,635	37.4	378	1.6	74.7	15.7
R3年度	250	215	35	14	13,969	38.3	607	2.5	76.5	25.1
R4年度	266	227	39	14	14,322	39.2	679	2.8	78.5	27.9
R5年度	194	164	30	11	12,681	34.7	441	1.8	69.3	18.1
R6年度	188	153	35	12	12,720	34.8	522	2.1	69.7	21.3

2 性・年齢階級別利用者数

()内は構成比 (単位：人)

区分	総数	性別		年齢階級別				平均 年齢 (歳)	
		男	女	～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上		
R2年度	総数	237 (100)	42 (17.7)	195 (82.3)	1 (0.4)	15 (6.3)	74 (31.2)	147 (62.0)	90.9
	入所者数	223 (100)	34 (15.2)	189 (84.8)	0 (0.0)	8 (3.6)	70 (31.4)	145 (65.0)	91.5
	在所者	37	3 (8.1)	34 (91.9)	0 (0.0)	1 (2.7)	15 (40.5)	21 (56.8)	90.9
	退所者	186	31 (16.7)	155 (83.3)	0 (0.0)	7 (3.8)	55 (29.6)	124 (66.7)	91.7
	通所者	14	8 (57.1)	6 (42.9)	1 (7.1)	7 (50.0)	4 (28.6)	2 (14.3)	80.7
R3年度	総数	264 (100)	49 (18.6)	215 (81.4)	1 (0.4)	24 (9.1)	93 (35.2)	146 (55.3)	90.0
	入所者数	250 (100)	42 (16.8)	208 (83.2)	0 (0.0)	19 (7.6)	87 (34.8)	144 (57.6)	90.4
	在所者	35	4 (11.4)	31 (88.6)	0 (0.0)	2 (5.7)	13 (37.1)	20 (57.1)	89.9
	退所者	215	38 (17.7)	177 (82.3)	0 (0.0)	17 (7.9)	74 (34.4)	124 (57.7)	90.5
	通所者	14	7 (50.0)	7 (50.0)	1 (7.1)	5 (35.7)	6 (42.9)	2 (14.3)	81.9
R4年度	総数	280 (100)	58 (20.7)	223 (79.6)	2 (0.7)	25 (8.9)	86 (30.7)	168 (60.0)	90.0
	入所者数	266 (100)	50 (18.8)	217 (81.6)	1 (0.4)	20 (7.5)	79 (29.7)	167 (62.8)	90.5
	在所者	39	6 (15.4)	33 (84.6)	0 (0.0)	1 (2.6)	10 (25.6)	28 (71.8)	92.3
	退所者	227	44 (19.4)	184 (81.1)	1 (0.4)	19 (8.4)	69 (30.4)	139 (61.2)	90.2
	通所者	14	8 (57.1)	6 (42.9)	1 (7.1)	5 (35.7)	7 (50.0)	1 (7.1)	80.3
R5年度	総数	205 (100)	47 (22.9)	158 (77.1)	1 (0.5)	6 (2.9)	72 (35.1)	126 (61.5)	91.3
	入所者数	194 (100)	42 (21.6)	152 (78.4)	0 (0.0)	3 (1.5)	67 (34.5)	124 (63.9)	91.8
	在所者	30	3 (10.0)	27 (90.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (33.3)	20 (66.7)	92.0
	退所者	164	39 (23.8)	125 (76.2)	0 (0.0)	3 (1.8)	57 (34.8)	104 (63.4)	91.8
	通所者	11	5 (45.5)	6 (54.5)	1 (9.1)	3 (27.3)	5 (45.5)	2 (18.2)	82.5
R6年度	総数	200 (100)	44 (22.0)	156 (78.0)	1 (0.5)	6 (3.0)	75 (37.5)	118 (59.0)	91.4
	入所者数	188 (100)	39 (20.7)	149 (79.3)	0 (0.0)	4 (2.1)	68 (36.2)	116 (61.7)	91.9
	在所者	35	7 (20.0)	28 (80.0)	0 (0.0)	1 (2.9)	12 (34.3)	22 (62.9)	91.6
	退所者	153	32 (20.9)	121 (79.1)	0 (0.0)	3 (2.0)	56 (36.6)	94 (61.4)	92.0
	通所者	12	5 (41.7)	7 (58.3)	1 (8.3)	2 (16.7)	7 (58.3)	2 (16.7)	82.5

3 入所前の場所・主な入所判定理由別にみた入所者数

区分		総数	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
R2年度	総数	223 (100)	0 (0.0)	14 (6.3)	45 (20.2)	80 (35.9)	62 (27.8)	22 (9.9)
	家庭	105 (100)	0 (0.0)	6 (5.7)	23 (21.9)	36 (34.3)	27 (25.7)	13 (12.4)
	社会福祉施設	45 (100)	0 (0.0)	2 (4.4)	5 (11.1)	17 (37.8)	17 (37.8)	4 (8.9)
	阿南病院	38 (100)	0 (0.0)	1 (2.6)	10 (26.3)	14 (36.8)	10 (26.3)	3 (7.9)
	他の医療機関	13 (100)	0 (0.0)	1 (7.7)	3 (23.1)	5 (38.5)	3 (23.1)	1 (7.7)
	他の老健	22 (100)	0 (0.0)	4 (18.2)	4 (18.2)	8 (36.4)	5 (22.7)	1 (4.5)
R3年度	総数	250 (100)	0 (0.0)	11 (4.4)	62 (24.8)	82 (32.8)	73 (29.2)	22 (8.8)
	家庭	116 (100)	0 (0.0)	5 (4.3)	23 (19.8)	41 (35.3)	39 (33.6)	8 (6.9)
	社会福祉施設	72 (100)	0 (0.0)	4 (5.6)	23 (31.9)	20 (27.8)	19 (26.4)	6 (8.3)
	阿南病院	50 (100)	0 (0.0)	1 (2.0)	12 (24.0)	17 (34.0)	13 (26.0)	7 (14.0)
	他の医療機関	3 (100)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)
	他の老健	9 (100)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (44.4)	3 (33.3)	1 (11.1)	1 (11.1)
R4年度	総数	266 (100)	0 (0.0)	5 (1.9)	56 (21.1)	96 (36.1)	79 (29.7)	30 (11.3)
	家庭	82 (100)	0 (0.0)	1 (1.2)	16 (19.5)	26 (31.7)	29 (35.4)	10 (12.2)
	社会福祉施設	128 (100)	0 (0.0)	3 (2.3)	28 (21.9)	49 (38.3)	33 (25.8)	15 (11.7)
	阿南病院	49 (100)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (20.4)	18 (36.7)	16 (32.7)	5 (10.2)
	他の医療機関	4 (100)	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	0 (0.0)
	他の老健	3 (100)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
R5年度	総数	194 (100)	0 (0.0)	13 (6.7)	42 (21.6)	53 (27.3)	69 (35.6)	17 (8.8)
	家庭	47 (100)	0 (0.0)	3 (6.4)	13 (27.7)	8 (17.0)	17 (36.2)	6 (12.8)
	社会福祉施設	137 (100)	0 (0.0)	10 (7.3)	26 (19.0)	42 (30.7)	48 (35.0)	11 (8.0)
	阿南病院	5 (100)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	3 (60.0)	0 (0.0)
	他の医療機関	3 (100)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
	他の老健	2 (100)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
R6年度	総数	188 (100)	3 (1.6)	18 (9.6)	34 (18.1)	45 (23.9)	72 (38.3)	16 (8.5)
	家庭	49 (100)	2 (4.1)	3 (6.1)	12 (24.5)	10 (20.4)	18 (36.7)	4 (8.2)
	社会福祉施設	89 (100)	0 (0.0)	10 (11.2)	18 (20.2)	22 (24.7)	35 (39.3)	4 (4.5)
	阿南病院	44 (100)	1 (2.3)	5 (11.4)	4 (9.1)	10 (22.7)	17 (38.6)	7 (15.9)
	他の医療機関	4 (100)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	1 (25.0)
	他の老健	2 (100)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)

※ 表内の上段は人数(人)・下段は割合(%)

※ 区分の説明

要支援…身の回りの世話の一部に何らかの介助を要する。複雑な動作に支えを必要とする。

要介護1…複雑な動作、移動の動作に何らかの支えを必要とする。排泄や食事は1人でできるが、理解の低下も見られる。

要介護2…身の回りの世話全般に何らかの介助を要する。排泄や食事に介助を必要とし、理解の低下も見られる。

要介護3…身の回りの世話が1人でできない。排泄などが自分1人ではできず、いくつかの問題行動がある。

要介護4…身の回りの世話や立ち上がり、排泄などがほとんどできない。移動の動作が1人でできない。多くの問題行動が見られる。

要介護5…生活全般について全面的な介助が必要。多くの問題行動が見られる。

4 入所期間別在所者

区分		総数	～3ヶ月未満	3ヶ月～ 6ヶ月未満	6ヶ月～ 1年未満	1年以上
R2年度	在所者数(人)	37	26	9	2	2
	構成割合(%)	100	70.3	24.3	5.4	7.7
R3年度	在所者数(人)	35	23	10	2	2
	構成割合(%)	100	65.7	28.6	5.7	8.7
R4年度	在所者数(人)	39	32	5	2	2
	構成割合(%)	100	82.1	12.8	5.1	6.3
R5年度	在所者数(人)	30	14	10	6	0
	構成割合(%)	100	46.7	33.3	20.0	0.0
R6年度	在所者数(人)	35	19	5	10	1
	構成割合(%)	100	54.3	14.3	28.6	2.9

5 在所期間別退所者

区分		総数	1日～ 7日	8日～ 14日	15日～ 30日	31日～ 90日	91日～ 180日	181日 ～1年 未満	1年 以上	平均 在所 日数
R2年度	退所者数(人)	186	14	26	42	33	55	16	0	69.3日
	構成割合(%)	100	7.5	14.0	22.6	17.7	29.6	8.6	0.0	
R3年度	退所者数(人)	215	21	32	49	48	52	13	0	59.9日
	構成割合(%)	100	9.8	14.9	22.8	22.3	24.2	6.0	0.0	
R4年度	退所者数(人)	227	16	30	70	43	54	13	1	65.1日
	構成割合(%)	100	7.0	13.2	30.8	18.9	23.8	5.7	0.4	
R5年度	退所者数(人)	164	10	14	49	37	42	10	2	71.7日
	構成割合(%)	100	6.1	8.5	29.9	22.6	25.6	6.1	1.2	
R6年度	退所者数(人)	153	11	19	42	38	22	17	4	76.1日
	構成割合(%)	100	7.2	12.4	27.5	24.8	14.4	11.1	2.6	

6 老健食実施状況

(単位：上段・食、下段・%)

区分	年間食数								1日平均栄養量(常食)	
	常食	全粥	みじん	ミキサー	嚥下調整	濃厚流動	療養食	合計	エネルギー	たん白質
R2年度	4,945	16,615	3,213	512	0	0	15,177	40,462	1,598	63.2
	12.2	41.1	7.9	1.3	0.0	0.0	37.5	100		
R3年度	3,761	16,392	5,308	1,329	0	0	14,610	41,400	1,527	64.0
	9.1	39.6	12.8	3.2	0.0	0.0	35.3	100		
R4年度	1,780	17,977	7,401	380	0	0	14,992	42,530	1,555	64.0
	4.2	42.3	17.4	0.9	0.0	0.0	35.3	100		
R5年度	3,274	13,714	5,178	1,326	0	0	14,241	37,733	1,543	62.7
	8.7	36.3	13.7	3.5	0.0	0.0	37.7	100		
R6年度	2,700	13,705	3,340	1,588	0	0	10,102	31,435	1,507	61.3
	8.6	43.6	10.6	5.1	0.0	0.0	32.1	100		

7 栄養ケア・マネジメント実施状況

(単位：件)

区分	栄養ケア計画作成件数	栄養マネジメント強化加算件数※
R2年度	105	12,617
R3年度	124	11,045
R4年度	118	12,110
R5年度	90	12,251
R6年度	90	138

※ 令和2年度は、栄養マネジメント加算件数

※ 令和3年4月介護報酬改定により栄養マネジメント加算が廃止され、栄養マネジメント強化加算が新設

※ 令和6年8月から算定要件を満たせなくなったため、算定を一時停止

8 経口維持及び口腔機能維持管理の状況

(単位：件)

区分	経口維持加算件数	口腔衛生管理体制加算件数※
R2年度	488	520
R3年度	492	—
R4年度	481	—
R5年度	481	—
R6年度	436	240

※ 令和3年4月介護報酬改定により算定要件を満たせなくなったため算定を一時停止

※ 令和6年5月から算定を再開

9 リハビリテーションの状況

(単位：人)

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
入所	基本サービス	2,561	3,787	3,685	3,243	3,308
	短期集中	1,251	1,492	1,919	1,509	1,520
	認知症短期集中	326	71	0	0	0
	入退所前後訪問	52	75	41	0	0
短期	個別リハ	280	570	666	455	307
通所	基本サービス	363	609	648	471	517
	短期集中個別	0	29	0	0	0
	認知症短期集中	0	0	0	0	0
	生活行為向上	0	0	0	0	0
	訪問指導	18	1	0	0	0
実施総人数		4,851	6,634	6,959	5,678	5,652

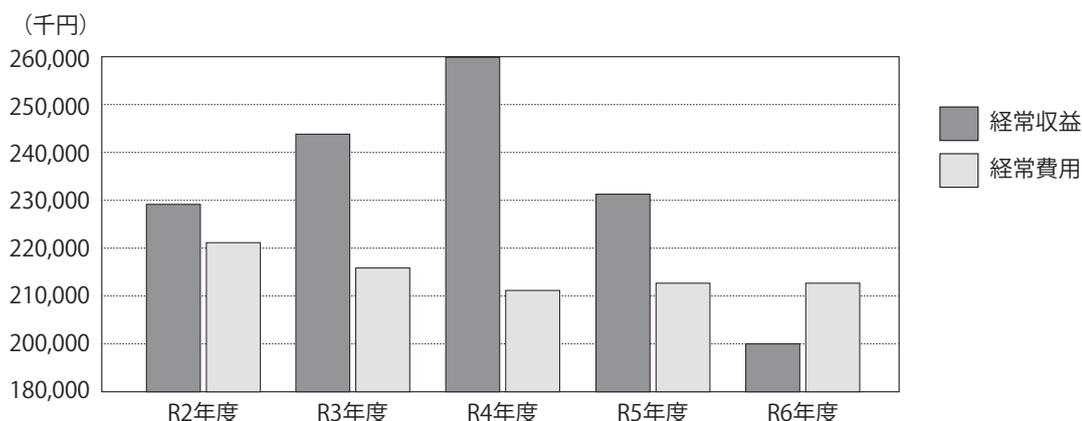
10 退所者の入退所の経路 (令和6年度)

入所前の場所		退所後の行き先		
		区 分	人 数	割 合
<p>総 数</p> <p>153人</p> <p>(100%)</p> <p>(内訳)</p> <p>在 宅</p> <p>46人</p> <p>(30.1%)</p> <p>社会福祉施設</p> <p>10人</p> <p>(6.5%)</p> <p>社会福祉施設 (在宅扱い)</p> <p>16人</p> <p>(10.5%)</p> <p>阿南病院</p> <p>34人</p> <p>(22.2%)</p> <p>他医療機関等</p> <p>2人</p> <p>(1.3%)</p> <p>アイライフあなん ショートステイ</p> <p>45人</p> <p>(29.4%)</p>	<p>ア</p> <p>イ</p> <p>ラ</p> <p>イ</p> <p>フ</p> <p>あ</p> <p>な</p> <p>ん</p>	総 数	153	100.0%
		在 宅	48	31.4
		社会福祉施設	18	11.8
		社会福祉施設(在宅扱い)	12	7.8
		阿南病院	25	16.3
		死 亡	2	1.3
		そ の 他	48	31.4
		総 数	46	100.0%
在 宅	13	28.3		
社会福祉施設	1	2.2		
社会福祉施設(在宅扱い)	8	17.4		
阿南病院	3	6.5		
死 亡	0	0.0		
そ の 他	21	45.6		
総 数	10	100.0%		
在 宅	1	10.0		
社会福祉施設	7	70.0		
社会福祉施設(在宅扱い)	0	0.0		
阿南病院	1	10.0		
死 亡	0	0.0		
そ の 他	1	10.0		
総 数	16	100.0%		
在 宅	9	56.3		
社会福祉施設	3	18.8		
社会福祉施設(在宅扱い)	0	0.0		
阿南病院	1	6.3		
死 亡	0	0.0		
そ の 他	3	18.6		
総 数	34	100.0%		
在 宅	7	20.6		
社会福祉施設	3	8.8		
社会福祉施設(在宅扱い)	2	5.9		
阿南病院	7	20.6		
死 亡	1	2.9		
そ の 他	14	41.2		
総 数	2	100.0%		
在 宅	0	0.0		
社会福祉施設	0	0.0		
社会福祉施設(在宅扱い)	1	50.0		
阿南病院	0	0.0		
死 亡	0	0.0		
そ の 他	1	50.0		
総 数	45	100.0%		
在 宅	18	40.0		
社会福祉施設	4	8.9		
社会福祉施設(在宅扱い)	1	2.2		
阿南病院	13	28.9		
死 亡	1	2.2		
そ の 他	8	17.8		

第8章 経営の状況（アイライフあなん）

経営の状況

(1) 経常収益・経常費用の年度別推移



(2) 科目ごとの内訳

税抜 (単位：千円)

科 目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比 R6/R5(%)
老人保健施設営業収益	219,636	237,631	255,092	229,668	189,444	82.5
老人保健施設収益	171,660	188,168	201,072	173,941	189,380	108.9
入所収益	142,537	153,888	163,324	143,839	155,220	107.9
通所収益	3,795	6,772	7,516	4,770	5,924	124.2
利用料収益	25,328	27,508	30,232	25,332	28,236	111.5
老人保健施設その他営業収益	47,976	49,463	54,020	55,727	64	0.1
運営費負担金収益	47,976	49,413	53,270	54,227	64	0.1
その他の営業収益	0	50	750	1,500	0	0.0
老人保健施設営業外収益	9,823	7,053	4,753	2,298	11,337	493.4
運営費負担金収益	8,966	6,698	4,330	1,903	10,847	570.0
営業外雑収益等	857	355	423	395	490	124.1
老健経常収益計(A)	229,459	244,684	259,846	231,966	200,781	86.6
老健臨時利益	0	0	0	0	0	皆減
老健収益計(B)	229,459	244,684	259,846	231,966	200,781	86.6
老人保健施設営業費用	208,122	204,297	202,279	206,532	208,430	100.9
給与費	141,806	134,889	131,808	132,926	136,351	102.6
材料費	12,748	12,934	14,048	13,588	14,385	105.9
減価償却費等	22,971	23,099	23,295	23,801	23,760	99.8
経 費	30,507	33,228	32,748	35,942	33,764	93.9
研究研修費	91	147	380	275	170	61.7
老人保健施設営業外費用	13,235	11,245	8,863	6,744	4,839	71.8
うち控除対象外消費税	4,301	4,614	4,627	4,954	4,954	100.0
老健経常費用計(C)	221,358	215,543	211,142	213,276	213,269	100.0
臨時損失	0	0	0	0	0	皆減
老健費用計(D)	221,358	215,543	211,143	213,276	213,269	100.0
経常損益(A) - (C)	8,101	29,141	48,703	18,690	▲ 12,488	△ 66.8
当期純損益(B) - (D)	8,101	29,141	48,703	18,690	▲ 12,488	△ 66.8

(3) 経営指標

項目		算式	単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
経常収支比率		$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$	%	103.7	113.5	123.1	108.8	99.0
施設営業収支比率		$\frac{\text{施設営業収益}}{\text{施設営業費用}}$	%	82.5	92.1	99.4	84.2	90.9
入所者1人 1日あたり入所収益		$\frac{\text{入所収益}}{\text{入所者数}}$	円	10,454	11,016	11,404	11,343	12,203
通所者1人 1日あたり通所収益		$\frac{\text{通所収益}}{\text{通所者数}}$	円	10,040	11,156	11,069	10,816	10,732
費用	給与費比率	$\frac{\text{給与費}}{\text{施設営業収益}}$	%	82.6	71.7	65.6	76.4	72.0
	材料費比率	$\frac{\text{材料費}}{\text{施設営業収益}}$	%	7.4	6.9	7.0	7.8	7.6
	うち薬品費比率	$\frac{\text{薬品費}}{\text{施設営業収益}}$	%	0.7	0.8	0.8	0.7	0.8
	うち診療材料費 比率	$\frac{\text{診療材料費}}{\text{施設営業収益}}$	%	1.3	1.3	1.3	1.7	1.4
	委託費比率	$\frac{\text{委託費}}{\text{施設営業収益}}$	%	9.5	8.8	8.3	9.6	9.0
	設備関係費比率 (減価償却費、器機 賃借料、修繕費等)	$\frac{\text{設備関係費}}{\text{施設営業収益}}$	%	14.2	13.8	12.3	16.8	14.1
	うち減価償却費 比率	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{施設営業収益}}$	%	13.4	12.3	11.6	13.7	12.5
	経費比率 (委託費、設備 関係費を除く)	$\frac{\text{経費}}{\text{施設営業収益}}$	%	17.0	16.2	15.6	17.6	16.3

第9章 当院の取り組み

1 院内会議・委員会報告

委員会一覧

	番号	名称	審議内容
会議	1	管理職会議	①病院運営上の基本事項の審議 ②運営会議及び専門委員会への審議事項の諮問 ③運営会議及び専門委員会における審議結果の検討及び執行
	2	運営会議	①管理職会議からの諮問事項及び専門委員会からの建議事項の審議 ②病院経営管理上の事項について伝達及び意見の聴取
	3	介護老人保健施設運営会議	①阿南介護老人保健施設の運営方針 ②年度行事
	4	経営企画会議	阿南病院・アイライフあなんの経営分析・企画 ①運営に関する企画・立案 ②収入確保に関すること ③経費節減 ④広報に関すること
委員会	5	倫理委員会	①尊厳死、安楽死などに関すること ②臨床研究、疫学研究に関すること ③新しい医療行為の実施に関すること ④当事者間で解決困難な倫理的問題に関すること
	6	医療器械等購入調整委員会	①医療器械等の購入に係る調査研究 ②医療器械等の管理運営についての協議
	7	栄養委員会	栄養管理の体制、食事計画、調査、改善等食事に関する事項を検討 ①喫食状況向上のための食事環境の整備 ②栄養業務の円滑な推進 ③食品衛生管理等
	8	N S T 委員会	多職種による患者の栄養管理体制 ①適切な栄養管理法の選択及び提言 ②栄養管理に伴う合併症の予防・早期発見 ③栄養管理に係わる知識と技術向上のための研修会の企画・開催
	9	褥瘡予防対策委員会	多職種による患者の褥瘡管理体制 ①適切な褥瘡管理、ベッドマットの選択及び提言 ②褥瘡管理に伴う合併症の予防・早期発見 ③褥瘡管理に係わる知識と技術向上のための研修会の企画・開催
	10	院内感染対策委員会	①MRSA、肝炎等の院内感染に関する調査及び対策 ②新型コロナウイルス感染症対策
	11	輸血療法委員会	輸血に関する適正な使用の推進
	12	薬事委員会	①院内採用申請薬の審議、決定 ②副作用情報の報告、既採用品目の採用削除等
	13	保険委員会	①保険請求洩れ防止対策 ②返戻及び査定減の対応
	14	救急委員会	①救急医療体制の検討 ②救急車・ヘリポートの運用基準等
	15	医療ガス安全委員会	医療ガスの保守点検、安全確認の知識の普及
	16	衛生委員会	①職員の危険及び健康障害を防止するための施策検討 ②職員の健康保持増進を図るための施策の検討 ③公務災害の原因及び再発防止対策の検討
	17	医療機器安全管理委員会	①医療機器の安全使用のための研修の実施 ②医療機器の保守点検に関する計画及び実施 ③医療機器の安全使用のための情報収集
	18	診療情報提供委員会	診療情報の提供(カルテ開示)の可否について審議
	19	医療安全管理委員会	①医療安全管理対策の検討及び推進 ②医療安全管理に関する調査、情報交換、及び資料収集 ③医療事故等の原因分析及び評価並びに再発防止策の決定及び実施状況の調査 ④医療安全管理の為の職員研修及び教育、広報 ⑤医療訴訟に関すること

番号	名称	審議内容
20	リスクマネジメント部会	①インシデント・アクシデント事例の原因分析、事故防止策の検討・提言 ②医療事故の原因分析、再発防止策の検討 ③医療事故防止のための啓発、広報
21	臨床検査適正化委員会	①定期的に実施している内部の精度管理の実態調査及び検討 ②参加した外部の検査精度管理事業の結果の検討 ③学術・技能を目的とした職員の研修
22	サービス向上・接遇委員会	①サービス向上・接遇の検討 ②職員への周知・啓発 ③研修会の実施 ④満足度調査
23	人間ドック推進委員会	①人間ドックの実施方法の検討 ②検査後のフォローアップ体制の検討 ③受診者増に向けての取組み
24	防災対策委員会	①防火・防災に関すること ②地震防災等に対する施設設備の安全対策の検討 ③地震等の警戒宣言が発せられた場合の対応 ④緊急物資の備蓄に関すること ⑤災害医療マニュアル、BCPの作成について ⑥防災訓練等に関すること
25	コーディング適正化委員会	①WHO国際疾病分類(ICD-10)に基づく適切な疾病分類の推進 ②未コード化傷病名の使用頻度の縮減 ③データ提出加算に係る院内運用の取り決め ④提出したDPCデータから得られる臨床指標、経営指標等の分析 ⑤その他データ提出に関連すること
26	総合医療情報システム委員会	①電子カルテシステム等の更新に関すること ②サイバー攻撃に関するセキュリティ対策
27	シミュレーション教育指導者委員会	①院内シミュレーション教育研修の企画、開催 ②シミュレーション教育指導者育成に関すること ③機構シミュレーション教育指導者委員会との連携

委員会名：管理職会議

構成：◎院長、副院長兼診療部長、副院長兼センター長、看護部長、医療技術部長、薬剤部長、事務部長、次長、経営企画課長、医事課長

開催回数：22回(毎月第2、月末の火曜日)

R6年度の実績：

- ・運営会議にて行う会議事項、連絡事項の確認、調整
- ・患者数及び病床使用率について
- ・院内防犯カメラの追加設置について
- ・病院へのWi-Fi導入について
- ・病床数の変更について
- ・第4期中期計画について
- ・CDIメディカル住民アンケートについて
- ・経営改善について
- ・新しい名札の標記について
- ・新型コロナウイルス感染症の休暇の取扱いについて
- ・辞令交付式について

委員会名：運営会議

構成：◎院長、副院長兼診療部長、副院長兼センター長、看護部長、医療技術部長、薬剤部長、事務部長、診療部(医監)、

看護部(副看護部長、看護師長、医療安全管理室)、医療技術部(各科長)、事務部(次長、経営企画課長、医事課長)、老健看護部(看護師長)、老健指導部(部長補佐)

開催回数：12回(毎月末の火曜日)

R6年度の実績：

- 会議事項
- ・行事予定、非常勤医師の勤務について
 - ・患者数、病床使用率、収益動向について
 - ・経営状況について
 - ・決算について
- 連絡事項
- ・各委員会の活動報告について
 - ・機構未来プロジェクトについて
 - ・第4期中期目標・中期計画について
 - ・オクレンジャーの伝達訓練について
 - ・在宅地域医療福祉連携会議の設置について
 - ・総合防災訓練(夜間想定)について
 - ・インフルエンザ・コロナワクチン接種について
 - ・許可病床数の変更について
 - ・病棟再編に係る電子カルテ更新について
 - ・県立病院の経営状況・経営改善について
 - ・職員就業規則の改正について

委員会名：介護老人保健施設運営会議

構成：◎所長(院長)、指導部長、看護部長、事務部長、老健医師、リハビリテーション科長補佐、管理栄養士、支援相談員、看護師長、介護福祉長、老健事務

開催回数：12回

R6年度の実績：

- ・入所・通所利用者数の動向
- ・事業・行事等の報告
- ・月次決算、加算の取得の状況
- ・在宅復帰率、入退所前後訪問等の施設基準の毎月指標について
- ・その他運営上の課題等について

委員会名：経営企画会議

構成：◎診療部、看護部、医療技術部(放射線技術科、臨床工学科、リハビリテーション科)、薬剤部、地域連携室、事務部(総務課、経営企画課、医事課)、老健看護部、ニチイ

開催回数：12回

R6年度の実績：

【主な内容】

- ・患者数及び病床利用率等の推移(毎月)について
- ・院内イベントについて
- ・医療講演会について
- ・経営改善の取組について
- ・年度計画、実績報告について
- ・広報活動について
- ・出前講座について

委員会名：倫理委員会

構成：◎院長、副院長、診療部長、看護部長、医療技術部長、薬剤部長、事務部長、院外1名(阿南高等学校長)、その他必要に応じて委員以外の者を審議

開催回数：5回

R6年度の実績：

- | 時期 | 内容(研究課題名) |
|-------|---|
| R6. 9 | 「認知症マップ」を使用しての認知症患者の変化 |
| R6. 9 | 実践的経験がもたらす意識の変化について |
| R6.10 | 売木村国保直営診療所における患者満足度調査と阿南病院との連携 |
| R6.11 | “遅ればせながらの”医療機器の共同利用 |
| R7. 3 | 糖尿病治療薬SGLT2阻害薬およびDPP-4阻害薬服用高齢患者における栄養状態 |

委員会名：医療器械等購入調整委員会

構成：◎院長、副院長、診療部長、看護部長、事務部長、看護部(副看護部長)、医療技術部長、医療技術部(各科長、リハビリテーション科長補佐、主任臨床工学技士)、事務部(次長、経営企画課長、医事課長)、老健看護部(看護師長)

開催回数：1回(10月)

R6年度の実績：

各科からの医療器械・備品購入費調等をもとに令和7年度の医療器械等の購入計画を策定した。

委員会名：栄養委員会

構成：◎院長、事務部(次長)、看護部(外来看護師長、病棟看護師長)、老健看護部(看護師長)、老健指導部(管理栄養士)、医療技術部(栄養科長)、給食業務受託責任者

開催回数：2回(7月、1月)

R6年度の実績：

- ・栄養部門の収益状況等を踏まえた業務計画について
- ・インシデントの発生状況と対策について
- ・栄養管理体制の基準について
- ・給与栄養目標量及び約束食事せんの見直しについて
- ・病棟、病床数の変更に伴う対応について

委員会名：NST委員会

構成：◎院長、診療部、看護部(医療安全管理室、外来、病棟)、医療技術部(臨床検査科、薬剤科、リハビリテーション科、栄養科)、事務部(医事課)、老健指導部(管理栄養士)、老健看護部

開催回数：12回(毎月第3木曜日)

R6年度の実績：

- ・延べ症例検討数128名
- ・介入患者32名(退院時)の栄養評価の状況
改善15名(50%)不変13名(43%)経過不良2名(7%)評価不能0名(0%)
- ・学習会の開催状況(褥瘡予防対策委員会と合同)
全体研修会5回開催 参加者数延べ110名
- その他：褥瘡予防対策委員会と合同開催

委員会名：褥瘡予防対策委員会

構成：◎院長、診療部、看護部(医療安全管理室、外来、病棟)、医療技術部(臨床検査科、薬剤科、リハビリテーション科、

栄養科)、事務部(医事課)、老健指導部(管理栄養士)、老健看護部

開催回数：12回(毎月第3木曜日)

R6年度の実績：

褥瘡予防

- ・褥瘡介入患者数16名 症例検討。褥瘡回診は、適宜実施した。
- ・院内発生褥瘡13例あり
- ・学習会の開催状況(NST委員会と合同) 全体研修会5回開催 参加者数延べ110名

その他：NST委員会と合同開催

委員会名：院内感染対策委員会

構成：◎院長、副院長(診療部)、看護部長、事務部長、看護部(副看護部長、医療安全管理室、外来、病棟)、薬剤部、医療技術部(臨床検査科、栄養科、リハビリテーション科、放射線科)、薬剤科、事務部(経営企画課、医事課)、老健看護部、訪問看護さくら、清掃委託会社

開催回数：12回

R6年度の実績：

- 院内感染対策研修会の実施(年2回) 県立木曽病院ICN木下萌講師
- 新型コロナウイルス感染症対策
 - ・木曽病院・こころの医療センター駒ヶ根等 感染対策合同カンファレンス参加による情報交換
 - ・新型コロナウイルスマニュアル改訂
 - ・院内クラスター対応
- 針刺し事故時のマニュアル、飛沫・接触感染対策対応手順改訂

委員会名：輸血療法委員会

構成：◎診療部、看護部(医療安全管理室、外来、病棟)、薬剤部、臨床検査科

開催回数：6回(隔月)

R6年度の実績：

- ・血液製剤の使用状況の報告
- ・赤十字社からの提案事項の協議
- ・血液製剤についての情報の提供と共有
- ・輸血療法院内研修会について(ナーシングスキルでの輸血の流れ)

委員会名：薬事委員会

構成：◎薬局長、診療部、看護部(医療安全管理室)、薬剤部、事務部(部長、経営企画課)

開催回数：12回(毎月第1火曜日)

R6年度の実績：

- ・新規採用医薬品：57品目(臨時・限定採用9品

目、院外専用採用薬25品目を含む)

- ・採用削除医薬品9品目
- ・後発医薬品への変更5品目
- ・DI情報の提供(関係者回覧)
- ・医薬品の供給状況の報告(抗菌薬、経過措置に伴う変更、原料供給困難による供給制限等)
- ・後発医薬品の採用にあたり、オーソライズドジェネリックを優先することとした。また、内服薬は服用のしやすさから口腔内崩壊錠を、識別性の高さからカタカナによる品名の印字があるものを選択することとした。
- ・製薬企業の承認上の不正、不適合多発による医薬品の供給制限により、採用品の変更 等対応を行った。

委員会名：保険委員会

構成：◎医事課長、診療部、看護部(医療安全管理室)、事務部長、二チイ

開催回数：12回(毎月第3火曜日)

R6年度の実績：

- ・返戻・査定状況について
 - R6年度 返戻金額、返戻率(入院4.90%、外来4.60%)
 - R6年度 査定金額、査定率(入院0.11%、外来0.18%)
- ・患者数、収入の状況、平均在院日数の状況
- ・診療報酬改定について

委員会名：救急委員会

構成：◎診療部、看護部(医療安全管理室、外来、病棟)、医療技術部(臨床検査科、放射線技術科、薬剤科、栄養科、ME室、リハビリテーション科)、事務部(総務課、医事課)

開催回数：12回(毎月第3月曜日開催)

R6年度の実績：

- ・定例委員会の開催(職員BLS研修の検討、傷病者状況報告、その他)
- ・阿南病院、アイライフ阿南全職員対象のBLS研修(6回、27名受講)
- ・中学校BLS研修への協力(6月17日泰阜中学校32名、6月24日天龍中学校9名、7月3日売木中学校20名、7月11日遠山中学校16名、9月19日阿南第一中学校21名、10月24日阿南第二中学校12名、11月28日下條中学校29名実施。計139名受講)
- ・阿南消防署との意見交換会実施(8回：5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、2月の定例委員会内にて実施)

委員会名：医療ガス安全・管理委員会
構成：◎院長、副院長、診療部長、看護部長、医療技術部長、事務部長、診療部(内科、眼科)、看護部(医療安全管理室、外来、病棟)、医療技術部(臨床検査科、放射線技術科、薬剤科、ME室)、事務部(総務課、経営企画課)

開催回数：年1回

R6年度の実績：

- ・R6 医療ガス納入業者について
- ・R6 在宅酸素納入業者について
- ・医療ガス機器保守点検状況について
- ・新任職員への医療ガス機器取扱の周知について

委員会名：衛生委員会

構成：◎院長、衛生管理者(内科部長)、安全衛生推進者(事務部長)、統括産業医、看護部長、医療安全管理室、職員組合5名

開催回数：12回(毎月開催)

R6年度の実績：

- ・職場巡視(年5回)
- ・R6年度安全衛生年間計画について
- ・R5年度の健康管理事業実施状況について
- ・超過勤務の状況について
- ・年次休暇、夏季休暇の取得状況について
- ・産業医による職場点検結果について
- ・病院勤務医の負担軽減について
- ・R6年度職員健康管理事業について

委員会名：医療機器安全管理委員会

構成：◎医療機器安全管理責任者(放射線技術科)、医療機器安全管理副責任者(臨床工学科)、看護部(医療安全管理室、外来、病棟)、医療技術部(臨床検査科、放射線技術科、リハビリテーション科、放射線技術科、臨床工学科)、薬剤部、事務部(経営企画課)

開催回数：2回

R6年度の実績：

- ・医療機器の保守点検業務の確認
- ・医療機器の不具合の情報の共有
- ・医療機器安全使用のための研修会をナースングスキル配信:延べ視聴者133名
- ・医療機器安全情報の提供
- *リスクマネジメント部会と合同開催(リスクマネジメント部会員兼務)

委員会名：診療情報提供委員会

構成：◎院長、副院長、看護部長、事務部長、

事務部次長、事務部(医事課長)

開催回数：書面審査

R6年度の実績：

- ・診療録の開示 1件
- ・刑事訴訟法に基づく情報提供 9件
- ・弁護士法に基づく情報提供 1件
- ・銃砲刀剣類所持等取締法 1件

委員会名：医療安全管理委員会

構成：院長、◎副院長、RM部会長(診療部長)、看護部長、医療技術部長、事務部長、看護部(副看護部長、看護師長、専任リスクマネージャー)医療技術部(各科長)、事務部(次長、経営企画課長、医事課長)

開催回数：12回

R6年度の実績：

- ・インシデントアクシデント報告の取りまとめ要因分析 事故防止対策と事故対応策の検討
- ・レベル3b以上の事象の検討
- ・医療事故調査制度に基づく院内全死亡事象の調査及び医療事故判定
- ・医療安全管理研修会開催
- ・院内巡視結果報告の検討
- ・離床センサー点検結果報告の検討

委員会名：リスクマネジメント部会

構成：◎診療部長、看護部(外来、病棟、専任リスクマネージャー)、医療技術部(放射線技術科、薬剤科)、事務部(総務課)、老健看護部、老健専任リスクマネージャーその他案件により関係各科出席

開催回数：12回

R6年度の実績：

- ・インシデントアクシデント報告のとりまとめ、調査、要因分析、予防対策の検討
- ・医療安全研修会の広報及び開催(年3回開催)
- ・医療安全目標の策定
- ・院内医療安全巡視項目の検討と実施(年11回)
- ・離床センサー点検項目の検討と実施(年6回)
- ・医療安全自己点検の実施

委員会名：臨床検査適正化委員会

構成：◎医師、臨床検査科長、臨床検査技師、看護部

開催回数：2回(半年ごと)

R6年度の実績：

- ・外部精度管理調査報告
- 日本臨床検査学会、日本医師会、長野県医師会による精度管理調査の結果について情報

提供と結果の検討

- ・呼吸機能検査の一部および神経伝導検査中止の報告
- ・ドック件数増加に関する検討
- ・検査補助者不在についての検討

委員会名：サービス向上・接遇委員会

構成：◎診療部、看護部(医療安全管理室、看護師)、薬剤部、医療技術部(放射線技術科、臨床検査科、栄養科、リハビリテーション科)、事務部(経営企画課、医事課)、老健看護部、ニチイ

開催回数：5回

R6年度の実績：

- ・3ヶ月ごとの接遇目標を定めポスターを作成、職員に周知
- ・前年度実施の満足度調査に対し改善策を検討実施
- ・接遇研修会の実施
- ・身だしなみチェックの実施
- ・トイレに受付票入れを設置
- ・医療安全管理者と相談し、廊下の交差する所へカーブミラーを設置
- ・各セクションが実施した患者サービスについて院内に情報を提供

委員会名：人間ドック推進委員会

構成：◎院長、診療部、看護部(外来)、医療技術部(臨床検査科、放射線技術科、栄養科)、事務部(医事課)

開催回数：3回

R6年度の実績：

- ・令和6年度利用実績について
- ・令和6年度の反省及びアンケートについて
- ・令和7年度実施計画について
- ・ドック受診者の増について検討

委員会名：防災対策委員会

構成：・運営会議のメンバー及び防火管理者、設備管理担当
・院長、副院長兼診療部長、副院長兼センター長、看護部長、医療技術部長、薬剤部長、事務部長、医局、看護部(病棟、外来)、医療技術部(放射線)、事務部(総務課)、老健看護部

開催回数：1回

R6年度の実績：

- ・総合防災訓練(夜間想定)の反省について
- ・令和6年度防災に関する活動報告について
- ・令和7年度防災に関する活動計画(案)について

- ・令和6年度内部監査結果について
- ・業務継続計画の修正について

委員会名：コーディング適正化委員会

構成：◎院長、副院長、薬剤部長、医事課長、DPC担当者、診療情報管理士、ニチイFM、ニチイ入院会計担当

開催回数：2回

R6年度の実績：

- (1) WHO国際疾病分類(ICD-10)に基づく適切な疾病分類の推進
 - ・データ提出、再提出、検証用レセプト提出の状況
 - ・未コード化傷病名の使用頻度の縮減
 - ・詳細不明コードの適正化について
- (2) その他データ提出に関連すること

委員会名：総合医療情報システム委員会

構成：◎副院長、医療技術部長、薬剤部長、病棟師長、外来師長、医療安全師長、放射線技術科長、栄養科長、リハビリテーション科長、福祉相談員、事務部(総務課、経営企画課、医事課)

開催回数：6回

R6年度の実績：

- ・カルテ監査について
- ・総合医療情報システム運用管理について
- ・総合医療情報システム課題管理表について
- ・電子カルテの運用について
- ・医療機関におけるサイバー攻撃について

委員会名：シミュレーション教育指導者委員会

構成：◎シミュレーション教育指導者研修を受講した者13名

開催回数：2回(随時)

R6年度の実績：

- ・シミュレーション研修実施3回(転倒転落、挿管介助、エンゼルケア)
- ・シミュレーションスキルアップシリーズ研修報告
- ・長野県医療従事者シミュレーション教育研究会への参加
- ・委員内で学習会開催(シミュレーション教育の理論を中心に)

2 院内研修会

阿南病院(アイライフあなん含む)

開催日	研修名	内容	主催	講師	対象	参加人数
感染対策						
R6.12.2 ~12.25	感染対策研修会 ナーシングスキル	針刺し対応について	感染対策委員会	臨床検査科 下條綾	全職員	192
R6.9.18 R6.9.25	飛沫・接触感染対策 対応手順導入に向けての 説明会	飛沫・接触感染対策	看護部 感染対策委員会	看護部 鎌倉寿美子	看護師	20
R7.1.30 ~2.28	感染対策研修会 ナーシングスキル	薬剤耐性を防ぐために できること	感染対策委員会	木曾病院 ICN 木下 萌 看護師	全職員	186
輸血療法						
R6.6.14 ~R6.7.7	輸血療法院内研修会	輸血のオーダーから 実施までの流れ	輸血療法委員会・ リスクマネジメント 部会共催	ナーシングスキルで 閲覧	全職員	61
医療安全管理						
R 6.12.24 ~R 7.1.31	令和6年度 医療機器 安全管理研修会 ナーシングスキル	医用コンセントの役割と 使用方法	臨床工学科 医療安全管理室	臨床工学科 倉澤悠基	全職員	133
看護部						
R6.4.8	基礎 I 研修	看護技術基礎研修①	教育委員会	教育委員 鎌倉看護師 西森副看護部長	新規 看護師	4
R6.4.9	基礎 I 研修	看護技術基礎研修②	教育委員会	教育委員	新規 看護師	4
R6.4.10	基礎 I 研修	看護技術基礎研修③	教育委員会	教育委員 塚平言語聴覚士 岡庭摂食・嚥下障害 看護認定看護師	新規 看護師	4
R6.4.15	基礎 I 研修	病棟体験(看護助手)	教育委員会		新規 看護師	4
R6.5.13	基礎 I	社会人基礎力研修 医療技術部	教育委員会	教育委員	新規 看護師	4
R6.5.15	基礎 II 研修	看護過程①	教育委員会	教育委員	2年目 看護師	3
R6.5.28	基礎 III	看護提供方式	教育委員会	教育委員	3年目 看護師	3
R6.6.5	基礎 I	心電図・輸液・ シリンジポンプ	教育委員会	教育委員ME	新規 看護師	4
R6.6.11	基礎 I	看護必要度研修	教育委員会	看護必要度研修 受講済看護師	新規 看護師	4
R6.6.13	看護研究とは	院内全体研修	教育委員会	飯田短大講師	看護師 全体	16
R6.6.24	他部門研修	外来・透析・内視鏡	教育委員会	教育委員	2年目 看護師	1
R6.6.24	脳卒中中の看護	脳卒中について	教育委員会	脳卒中認定看護師	看護師 全体	20
R6.6.25	基礎 II	看護過程②	教育委員会	教育委員	2年目 看護師	3
R6.7.3	基礎 I 研修	12誘導 輸血療法	教育委員会	教育委員	新規 看護師	4
R6.7.17	基礎 I	薬剤部研修	教育委員会	薬剤師	新規 看護師	4
R6.7.25	基礎 I	急変時の対応	教育委員会	教育委員	新規 看護師	4
R6.7.26	基礎 I	人口呼吸器学習会	教育委員会	ME 教育委員	新規 看護師	4

開催日	研修名	内 容	主 催	講 師	対 象	参加人数
看護部						
R6.8.2	外来	挿管介助	教育委員会	教育委員	外来 看護師	7
R6.8.2	全体研修	循環器系疾患看護 について	教育委員会	心不全看護認定看護師 外部講師	看護師 全体	16
R6.8.5	基礎Ⅰ	フィジカルアセスメント	教育委員会	特定行為研修終了看護師	新規 看護師	4
R6.8.5	基礎Ⅰ	転倒転落 シミュレーション	教育委員会	教育委員・シミュレ ーション委員	新規 看護師	4
R6.8.8	院内全体研修	看護研究 (計画書検討・中間指導)	教育委員会	飯田短大講師3名	看護師 全体	12
R6.8.30	全体研修	呼吸器系疾患看護 について	教育委員会	慢性呼吸器疾患認定看護師 外部講師	看護師 全体	16
R6.9.17	基礎Ⅰ	人口呼吸器・NHF	教育委員会	教育委員	新規 看護師	4
R6.9.17	基礎Ⅰ	エンゼルケア	教育委員会	教育委員	新規 看護師	4
R6.9.12	基礎Ⅱ研修	特別養護老人ホーム 研修(遠山荘)	教育委員会	片桐副看護部長	2年目 看護師	3
R6.9.25	基礎Ⅱ	事例発表会	教育委員会	教育委員	2年目 看護師他	15
R6.9.27	基礎Ⅰ	医事課(保険・診療報酬) 地域連携	教育委員会	医事課長	新規 看護師	4
R6.10.10	全体研修	看護研究(中間指導)	教育委員会	飯田短期大学	看護師 全体	6
R6.10.30	全体研修	糖尿病看護	教育委員会	糖尿病看護認定看護師 (外部講師)	看護師 全体	16
R6.11.6	基礎Ⅱ	看護過程②	教育委員会	教育委員	2年目 看護師	2
R6.11.16	基礎Ⅰ	巡回診療	教育委員会	教育委員	新規 看護師	2
R6.11.22	全体研修	フィジカルアセスメント	教育委員会	特定行為研修終了看護師	看護師 全体	20
R6.12.24	基礎Ⅰ	巡回診療	教育委員会	教育委員	新規 看護師	2
R7.1.22	基礎Ⅰ	アイライフ研修	教育委員会	アイライフ師長	新規 看護師	4
R7.2.14	基礎Ⅰ	キャリア研修	教育委員会	リソースナース会	新規 看護師	4
R7.1.23	パワーポイント 研修	パワーポイント	教育委員会	リソースナース会	看護研究 主研究者	2
R7.2.18	基礎Ⅲ	成果発表会	教育委員会	看護師全体	看護師 全体	11
R7.2.25	基礎ⅡⅡ	事例発表会	教育委員会	看護師全体	看護師 全体	12
R7.3.13	看護研究発表会	看護研究発表会	教育委員会	飯田女子短期大学	全看護 職員	23
褥瘡対策・NST						
R6.6.26	褥瘡・NST 学習会	MDRPUの予防と管理 (現地開催+ナーシング スキル)	褥瘡予防対策・ NST委員会	株式会社アルケア	病棟 看護師	70
R6.7.23		新栄養評価MNA-SF について		栄養科 倉本加代子	病棟 看護師	5
R6.8.23		褥瘡治療と薬剤 について		外科 勝山翔太先生	看護職員 介護職員	16

開催日	研修名	内容	主催	講師	対象	参加人数
褥瘡対策・NST						
R6.11.5 R6.11.14	褥瘡・NST 学習会	おむつの学習会	褥瘡予防対策・ NST委員会	株式会社光洋	看護職員 介護職員 希望者	17
R7.2.12		褥瘡予防を支える 正しいポジショニングと 食事姿勢のポイント		リハビリテーション科 PT 宮島洋美 ST 塚平高久	看護職員 介護職員 希望者	2
医療機器安全管理						
R6.6.5	医療機器 安全使用の ための研修会	輸液ポンプの取扱方法	医療器安全管理委員会 看護部教育委員会共催	臨床工学技士 大塩誠司	新規 看護師	4
R6.6.5		シリンジポンプの取扱方法		臨床工学技士 大塩誠司	新規 看護師	4
R6.6.5		ベッドサイドモニター、 セントラルモニター、 送信機の取扱方法		臨床工学技士 大塩誠司	新規 看護師	4
R6.7.26		ネーザルハイフロー		臨床工学技士 大塩誠司	新規 看護師	4
R6.7.26		人工呼吸器 (VELA、MONNALT60)		臨床工学技士 大塩誠司	新規 看護師	4
BLS						
年7回	職員BLS研修会	DVD学習 BLS実技研修	救急委員会	院内医師 ICLS受講者 阿南消防署救急隊員	全職員	32
接遇						
R6.11.11	接遇研修会	身につけよう！ 傾聴スキル	サービス向上接遇 委員会	長野県短期大学 坂口 洋講師	全職員	26
防災管理						
R6.4.2	年度始め訓練	①災害時の対応マニュアル概要 ②消火設備、防災設備取扱い 等について	防災対策委員会	委員会事務局	異動・ 新規採用者	13
R6.4.21	災害時伝達訓練	オクレンジャーによる 情報伝達訓練	防災対策委員会	—	全職員等	188
R6.6.27 ～7.1	第1回職員防災 研修会	①災害医療マニュアルの概要 ②土砂災害の基本について	防災対策委員会	委員会事務局	全職員	①参加71 ②ナースング スキル75
R6.8.22	災害勉強会	大規模災害対策委員長・ 小林尊志先生による 災害対策の勉強会 「南海トラフ地震に備える」	防災対策委員会	飯田市立病院 小林尊志先生	全職員	33
R6.9.1	大規模災害 医療救護訓練	①EMIS入力訓練 ②衛星携帯電話通信訓練 (台風接近により中止) ③オクレンジャーによる 情報伝達訓練	防災対策委員会 (飯伊包括医療協議会 の訓練に合わせて実施)	—	全職員	①②1 ③189
R6.10.7	総合防災訓練 のための 机上訓練	①現状のマニュアル等に抜け 漏れや誤りがないか検証 ②総合防災訓練に向けた現状 の課題の洗い出し	防災対策委員会	委員会事務局	全職員	20
R6.11.1	総合防災訓練 (夜間想定) ※雨天のため 院内で実施	①救護所設置訓練 ②避難誘導訓練 ③初期消火訓練 ④御供区との応援協定に基づ く訓練 ⑤火災報知器発報、通報訓練	防災対策委員会	—	全職員	53
R7.2.7～ R7.2.28	第2回 職員防災研修会 (ナースングスキルのみ)	以下のYouTube動画視聴 及びテスト ①Airstretcher (エアーストレッチャー)2019 ②災害時、水洗トイレは使えない	防災対策委員会	委員会事務局	全職員	93

開催日	研修名	内容	主催	講師	対象	参加人数
その他						
R6.9.2 ~12.28 動画講義	コンプライアンス 研修	コンプライアンスとは、 著作権について	顧問弁護士 高野尾美穂	機構本部	全職員	165
職員認知症等研修						
R6.4.4	職員認知症 サポーター研修	・講義(認知症の基礎知識、 早期診断・治療の重要性、 権利擁護等) ・DVD	認知症なんでも 相談室・経営企画	西森則子認知症看護認定看護師	全職員 (新規採用・異動)	12
R6.12.23	認知症研修会	虐待と身体拘束	教育委員 認知症ケア委員会	田村礼看護師 認知症ケア委員	全看護職員	14
R6.10.8,11,12 18,24,26,30	認知症研修会	せん妄 ~終末期せん妄について~	教育委員 認知症ケア委員会	田村礼看護師 田村一樹看護師	看護部対象	7回実施 27

アイライフあなん (令和6年度)

開催日	研修名	内容	主催	講師	対象	参加人数
学習会						
R6.5.15	老健学習会	記録の学習会	老健学習係	老健職員(ケアマネ)	老健職員	全員
R6.6.18	老健学習会	おむつの当て方講習会	老健学習係	老健職員 (研修会参加者)	老健職員	全員
R6.6.17 R6.6.10	老健学習会	OHATの学習会	老健学習係	摂食・嚥下障害看護 認定看護師 岡庭菜月	老健職員	全員
R6.10.9	老健学習会	虐待防止の研修	虐待防止委員会	社会福祉士事務所 ちろりん村 衛藤史郎 先生	老健職員	全員
R6.11.7 R6.11.21	感染対策研修会	吐物処理	感染対策委員会	老健職員 (感染対策委員)	老健職員	全員

アイライフあなん (令和6年度)

開催日	研修名	内容	主催	講師	対象	参加人数
防災管理						
R6.11.1	総合防災訓練・ 夜間想定 ※雨天院内実施 (病院合同)	①救護所設置訓練 ②避難誘導訓練 ③初期消火訓練 ④御供区との応援協定 に基づく訓練 ⑤火災報知器発報、通 報訓練	防災対策委員会	委員会事務局	老健職員	2
R7.1.22	防災訓練	避難誘導訓練と消火器 確認(BCP研修を含む)	医療安全管理 委員会	—	老健職員	14

3 長野県立5病院 Joint セミナーへの参加

《コンセプト》

県立病院機構の研修医教育を多くの医学生に広報することで、長野県立病院機構の認知度向上を図るとともに指導医連携を推進し、将来選ばれる病院となり、長野県の医師確保に貢献する。

日 時	令和7年3月1日(土) 9:30~13:00
対 象	全国の医学生(医学部医学科 学年不問)
参 加 学 生	信州大学、自治医科大学、日本大学、富山大学
場 所	信州大学医学部講義棟第2実習室
内 容	臨床研修・医学生実習に係る紹介、各病院体験プログラム
運 営	長野県立5病院Jointセミナー運営会議、本部研修センター
動 画 配 信	へき地巡回診療 & 訪問診療
指 導 医	伊東 一博 副院長 関 匡史 医長

4 地域等への講師派遣の状況

BLS(一次救命処置)講習会

実施日	学校名	講師	学年	人数
R6.6.17	泰阜中学校	阿南消防署1名、本部研修センター2名、阿南病院3名	1~3年生	32
R6.6.24	天龍中学校	阿南消防署1名、本部研修センター1名、阿南病院3名	1~3年生	9
R6.7.3	売木中学校	阿南消防署1名、本部研修センター2名、阿南病院3名	1~3年生	20
R6.7.11	遠山中学校	阿南消防署1名、本部研修センター2名、阿南病院3名	1~3年生	16
R6.9.19	阿南第一中学校	阿南消防署1名、本部研修センター2名、阿南病院3名	2年生	21
R6.10.24	阿南第二中学校	阿南消防署1名、本部研修センター1名、阿南病院2名	1~3年生	12
R6.11.28	下條中学校	阿南消防署2名、本部研修センター2名、阿南病院3名	2年生	29

講義 阿南病院

実施日	授業名	科目名	機関名	講師名	学年	時間数
R7.1/28,2/4, 2/18,3/6	こころとからだの理解	認知症の理解	阿南高校	西森則子	福祉コース 2年	8時限

講義 アイライフあなん

実施日	授業名	科目名	機関名	講師名	学年	時間数
R6.4/16,4/23,4/30	生活支援技術	排泄に関連した こととからだのしくみと 自立に向けた介護	阿南高校	塩沢奈津季	福祉コース 3年	6時限
R6.6/11,7/2,7/9,7/23	生活支援技術	移動・移乗に関連した こととからだのしくみと 自立に向けた介護	阿南高校	澤口隆也	福祉コース 2年	10時限
R6.8/27,9/3,9/10	生活支援技術	睡眠に関連した こととからだのしくみと 自立に向けた介護	阿南高校	澤口隆也	福祉コース 2年	6時限
R6.10/15,10/29,11/12	生活支援技術	食事に関連した こととからだのしくみと 自立に向けた介護	阿南高校	鎮西哲男	福祉コース 2年	6時限
R6.11/19,11/26,12/3	生活支援技術	整容に関連した こととからだのしくみと 自立に向けた介護	阿南高校	鎮西哲男	福祉コース 2年	6時限
R6.12/10,12/17 R7.1/14	生活支援技術	入浴、清潔保持に関連した こととからだのしくみと 自立に向けた介護	阿南高校	塩沢奈津季	福祉コース 2年	6時限
R6.8/29	キャリア デザイン	福祉の魅力とやりがい レクリエーションの計画と 仕組み他	阿南高校	東樹拓也 柳澤今日子	福祉コース 1年	2時限

認知症なんでも相談室の啓発活動の状況

実施日	内容	場所	対象者	参加人数	
R6.4.3	認知症サポーター研修	講堂	全職員(新規採用・異動)	17	再掲
R6.11.6	認知症サポーター研修	天龍村	村民	9	再掲
R7.3.6	認知症サポーター研修	阿南高校	福祉コース2年	9	再掲

5 地域への貢献等

講演活動

開催日	講演会等の名称	内容	主催者	講師名	対象	場所
R6.5.31	第1回 地域医用 福祉連携会議 地域と阿南病院を つなぐ会	「ACPIについて」	阿南病院 地域連携室	関医師	施設 地域包括支援センター 居宅介護支援事業所職員	阿南病院 講堂
R6.12.9	第2回 地域医用 福祉連携会議 施設と阿南病院を つなぐ会	「高齢者の糖尿病」	阿南病院 地域連携室	金田衣純 特定行為研修 終了看護師	診療圏内の 介護施設等の職員	阿南病院 講堂
R7.2.7	第3回 地域医用 福祉連携会議 在宅と阿南病院を つなぐ会	「在宅褥瘡を予防 しよう」	阿南病院 地域連携室	金田亜子 臨床スキン ケア看護師	地域包括支援センター 居宅介護支援事業所 等の職員	阿南病院 講堂

6 学会等発表

開催日	学会等の名称	内容	主催者	発表者名	場所
R6年 6月7日～9日	第15回 日本プライマリ・ケア 連合会学術大会	ポスター発表	第15回 日本プライマリ・ケア 連合会	池田大岳	アクトシティ 浜松

7 論文発表等

論文名	著者	発表誌	掲載ページ	発行年
実績なし				

8 出前講座

開催日	講座名(テーマ)	依頼元	講師名	参加者
R6.4.17	エピペン教室	大下条小学校	堀 勝幸	13
R6.4.25	オーラルフレイルについて	天龍村シニアクラブ	岡庭菜月	28
R6.6.29	感染対策の基本	特養泰阜荘	鎌倉寿美子	21
R6.6.29	その人らしい「看取り」とは	特養遠山荘	関 匡史	15
R6.7.17	その人らしい「看取り」とは	特養遠山荘	関 匡史	15
R6.6.5	その人らしい「看取り」とは	特養遠山荘	関 匡史	15
R6.8.26	感染対策の基本	特養赤石寮	鎌倉寿美子	14
R6.10.31	認知症予防を学ぶ	阿南町地域包括支援センター	西森則子	15
R6.11.6	認知症サポーター研修	天龍村役場	西森則子	15
R6.11.12	薬との正しい付き合い方	天龍村シニアクラブ	宮島寛幸	30
R6.11.14	感染対策の基本	特養赤石寮	鎌倉寿美子	11
R6.11.26	認知症予防を学ぶ	阿南町地域包括支援センター	西森則子	20
R6.11.28	感染対策の基本	特養遠山荘	鎌倉寿美子	10
R6.12.19	認知症予防を学ぶ	阿南町地域包括支援センター	西森則子	15
R6.12.19	感染対策の基本	特養遠山荘	鎌倉寿美子	20
R7.1.8	感染対策の基本	阿南学園	鎌倉寿美子	16
R7.1.23	地域と医療(キャリア講演)	阿南第二中学校	関 匡史	18
R7.2.5	からだを使う ～筋力トレーニング～	阿南町シルバー人材センター	荻野光広	24

9 研修医・実習生受け入れ状況（令和6年度）

研修医受入状況

病院名	受入期間	受入人数
長野県立信州医療センター	R6.5.7 ~ R6.5.31	1
	R6.11.5 ~ R6.11.29	1
	R6.12.2 ~ R6.12.27	1
飯田市立病院	R7.1.27 ~ R7.2.21	1
	R6.6.3 ~ R6.6.30	1

実習生等受入状況

区分	学校名	年数	受入期間	受入人数	備考
医師	自治医科大学	4年	R6.8.22 ~ R6.8.23	1	夏季研修
	自治医科大学	2年	R6.8.22 ~ R6.8.23	1	夏季研修
	自治医科大学	5年	R6.8.26 ~ R6.8.30	1	地域医療臨床実習
	自治医科大学	5年	R6.9.2 ~ R6.9.6	1	地域医療臨床実習
	信州大学	3年	R6.8.5 ~ R6.8.7	1	地域医療実習
理学療法士	信州リハビリテーション専門学校	2年	R6.1.29 ~ R6.2.16	1	評価実習
管理栄養士	松本大学	3年	R6.9.10 ~ R6.9.20	1	給食運営実習
	松本大学	3年	R7.2.3 ~ R7.2.26	1	給食経営管理・臨床栄養学実習
看護実習	飯田短期大学	1年	R6.4.26	8	見学実習
		1年	R6.6.20 ~ R6.6.21	8	基礎I
		1年	R7.2.12 ~ R7.2.14	8	基礎I
		2年	R6.9.2 ~ R6.9.13	8	基礎II
		3年	R6.6.28 ~ R6.7.19	4	老年看護
		3年	R6.9.27 ~ R6.10.18	4	老年看護
		3年	R6.11.18 ~ R6.12.6	6	統合実習
信州木曾看護専門学校	3年	R6.5.9 ~ R6.11.12	20	臨地実習5回	
職場体験	根羽学園	1年	R6.7.23 ~ R6.7.24	2	
看護学生看護体験	飯田短大	2年	R7.3.13	3	
	長野県看護大学	2年	R6.9.4	1	
	信州木曾看護専門学校	2年	R6.8.7	1	

10 阿南病院運営懇談会

阿南病院の現状を地域に伝え、意見・要望を運営に反映させるため、「県立阿南病院運営懇談会」を開催

- ・日 時 令和6年7月12日(金) 午後2時～3時30分
- ・会 場 阿南病院講堂
- ・出席委員 地元県議、下伊那南部5町村の首長・議長、県機関の長等16人
- ・座 長 勝野一成 阿南町長
- ・懇談内容 阿南病院の現状と課題、年度計画、出前講座

11 老健行事

開催日	行事名	内容	備考
R6.4.24	五平餅づくり	下伊那の五平餅の日(4/17)に因んで、五平餅を作ることで、各家庭の味やエピソードなど昔を思い出しながら、料理の過程や味を楽しんでいただき、気分転換を図る。	
R6.5.27	茶摘み	茶摘みのミニゲームをすることで、茶摘みの雰囲気を感じていただく。普段飲まれない緑茶を味わうことで、非日常感を感じていただく。	
R6.6.19	アニマルセラピー (1回目)	動物たちとの触れ合い。	長野県動物愛護センター ハローアニマル
R6.6.26	ストロー アイロンビーズ作り	ストローアイロンビーズを作り創作意欲や気分転換を図る。協力して一つの作品を作ることで利用者様同士の仲を深めていただく。	
R6.7.10	七夕飾り 七夕バイキング	七夕飾りや短冊を作ることで季節を感じ、昔を回想していただく。昼食は、七夕に因んだメニューをバイキング形式で楽しむ。	
R6.8.7	夏祭り	夏祭りの屋台(魚釣り、綿あめ、チョコバナナ等)を楽しむ。	
R6.9.11	敬老会	表彰式、記念品贈呈、記念撮影、余興 職員による一芸披露)、等。	
R6.9.17	児童交流会	施設にいると中々会えない、孫、ひ孫世代との交流を通して元気を貰う。	大下条小学校(2年生)
R6.10.9	アニマルセラピー (2回目)	動物たちとの触れ合い。	長野県動物愛護センター ハローアニマル
R6.10.23	映画鑑賞・喫茶	映画鑑賞をすることで、作品を楽しみつつ落ち着いた時間を過ごしていただく。喫茶を開催し、飲み物を選ぶ楽しみや、普段と違う物を食す楽しみを味わっていただく。	
R6.11.20	紅葉ドライブ 焼芋	近隣村(泰阜村、天龍村)にドライブでお出かけし、秋の色どりを体感する。おやつに焼芋作りを行って食べ、味覚でも季節を感じていただく。	
R7.1.22	防災訓練 おやつタイム	防災訓練に参加いただき、災害発生に備えて、適切な行動をとるための知識や技術を身につける。お茶の時間に、甘酒と干し柿を提供。お正月気分を味わっていただく。	
R7.2.26	チョコレート作り	溶かしたチョコレートを型に入れて固め、手作りチョコを作成、交換して味わう。	
R7.3.5	便りを送ろう (絵手紙・手紙)	お便り(絵手紙・手紙)を書いていただき、ご家族様へ送る。	
年4回	園児交流会	利用者様の孫、ひ孫世代との交流。園児達にお遊戯発表をしていただき、その様子を見て一緒に楽しむ。	富草保育園 ※R6は3回の開催
随時	音楽レク	職員による演奏とそれに合わせた合唱。	

阿南病院だより 22号

阿南警察署から感謝状をいただきました

当院における長年の検視業務（※）により、警察活動に貢献したとして、赤池阿南警察署長（贈呈当時）より田中院長へ感謝状の贈呈が行われました。
これからも地域の関係機関の皆さんと連携しながら業務を遂行していきます。

※検視業務とは…
医師が遺体の発見時の状況と照らし合わせて、死因を判断する業務です。診察など日常業務をこなしながら、昼夜問わず警察からの依頼に協力するという形で応じて実施しています。



長野県立阿南病院 外来担当医師

診療科	曜日	月	火	水	木	金	備考
内科	田中 関 桃崎	伊東 桃崎 竹内	伊東 桃崎 竹内	伊東 桃崎 池田	関 池田	関 池田	診療予約あり ●毎月第1日曜日 ●休診日外泊あり ●休診日午後診察予約あり TEL: 0260-22-2121 予約の電話は 午前11時から午後5時30分
小児科	片桐	片桐	片桐	片桐	片桐	片桐	診療予約あり
外科	勝山 （長野市立阿南病院医師 （兼務））	勝山	勝山	勝山 （長野市立阿南病院医師 （兼務））	勝山 （長野市立阿南病院医師 （兼務））	勝山	診療予約あり ●毎月第1日曜日 ●休診日外泊あり ●休診日午後診察予約あり TEL: 0260-22-2121 予約の電話は 午前11時から午後5時30分
整形外科	信州大学医師 （第1）	信州大学医師 （第4）（予約制）	信州大学医師 （第4）（予約制）	信州大学医師 （第4）（予約制）	信州大学医師 （第4）（予約制）	信州大学医師 （第4）（予約制）	診療予約あり 長野市立阿南病院 午前10時から診療
泌尿器科	小紫 小紫 小紫	小紫 小紫 小紫	小紫 小紫 小紫	小紫 小紫 小紫	小紫 小紫 小紫	小紫 小紫 小紫	診療予約あり（診療午後） 受付時間午後3時から 長野市立阿南病院医師 （第1、3、5）
眼科	小紫 小紫 小紫	小紫 小紫 小紫	小紫 小紫 小紫	小紫 小紫 小紫	小紫 小紫 小紫	小紫 小紫 小紫	手帳日・検査日は休診
精神科	神庭 （第3）	神庭 （第3）	神庭 （第3）	神庭 （第3）	神庭 （第3）	神庭 （第3）	予約制
婦人科	橋本 （第1、5）	橋本 （第1、5）	橋本 （第1、5）	橋本 （第1、5）	橋本 （第1、5）	橋本 （第1、5）	午後1時から診療 予約制

診療受付時間 8:30～11:30
医師の都合により診療時間が変更となる場合がありますので、できるだけ電話予約をお願いします。

〒399-1501
長野県下伊那郡阿南町北條2009-1
TEL: 0260-22-2121 (代表)
FAX: 0260-31-1014
Mail: anan@pref-nagano-hosp.jp
HP: https://anan-hosp.jp

和みの医療センター
長野県立阿南病院
長野県立阿南病院

はじめまして、新年度より長野県立阿南病院に赴任しました、内科の池田大岳と申します。

小諸市出身で自治医科大学卒業後、県立信州医療センターで2年間の初期研修を終了し、諏訪中央病院と国保依田建病院で働きました。現在総合診療科の専門研修中である科で働かせてもらっており長い医師が出来るように勉強しています。

趣味は野球、山登り、スキー、スノーボード、サイクリングなどです。アウトドアスポーツが好きですが、本を鑑読していることもあります。外食をすることが好きなので、この地域のおいしいご飯を食べに行きたいと思っています。

下伊那地域には温泉に入ることがありますが、あまりなじみがありません。サイクリングをしながら朝光を堪能したいかなと思っていますので、おすすりめがあれば教えてください。下伊那地域のみなさんのために頑張っておこなっていきますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



内科 池田 大岳 医師

～「人間ドック」のご案内～

健康管理センターでは、月～金曜日まで人間ドックや各種検診を実施しています。年に1回人間ドックを受け、ご自身の健康状態を把握し生活習慣を振り返ってみませんか？

検査料金（税込） **41,800円**

※加入している国保や社保の助成金制度がありますので、予約の前にご確認ください。

おすすめのオプション検査

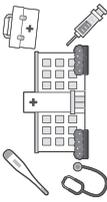
※基本的なコースに加え、さらに詳しい検査を追加することができます。

検査項目	検査料金（税込）	検査の内容	検査項目	検査料金（税込）	検査の内容
肺がん検査 (CT) (癌細胞診含む)	16,170円	最新のCT装置により、高精細な検査が可能になりました。	動脈硬化化セット	3,850円	頸動脈を超音波で検査し、動脈硬化の進行度を調べます。
①前立腺特異抗原 (男性)	1,470円	前立腺がんの検査です	①頸動脈超音波検査	3,850円	
②卵巣腫瘍マーカー (女性)	1,680円	卵巣がんの検査です	②血圧脈波	1,430円	下肢の血管の詰まり、動脈硬化の程度を測定します。
③CEA及びCA19-9	2,530円	膵がん、大腸がん、胃がん、肺がんの一部等）及び肝がんの検査です。	両方実施の場合	4,480円	(①+②)
両方実施の場合	3,190円	(①)又は(②) + (③)	骨密度精密検査	3,960円	X線による精密な骨粗しょう症の検査です。(骨密度が心配な方、特に女性では50歳くらいから骨量が低下し始めますので、定期的な検査をおすすめします。)
			OCT (光干渉断層計による眼底検査)	2,200円	緑内障や網膜などの異常を早期に発見します。(40歳以上の方におすすりめです。)

この他にもオプション検査をご用意しております。

人間ドック、脳ドック等は、事前に予約が必要ですが、また、協会けんぽの生活習慣病予防検診の予約も承っております。詳しくは医事課担当（☎22-2121）までお問い合わせください。

阿南病院出前講座のご案内



阿南病院では、地域の皆さんの健康づくりの支援や健康意識の向上を目的として、専門知識を持った職員による出前講座を行っています。どうぞお気軽にご相談ください。

☆令和6年度 講座メニュー

【地域の方向け】

No	講座名	講座の概要	講師
1	感染対策の基本（施設の方も可）	施設、申込者の意向に合わせた内容	医師 看護師
2	その人らしい「看取り」とは	Advance Care Planningの働き、臨終への旅路など	医師
3	予防医療のすすめ	予防医学とは、実際の予防医療についてなど	医師
4	「口から食べる幸せ」を守る	摂食・嚥下機能障害と対策など	医師 看護師他 （摂食嚥下チーム）
5	「クスリのリスク」とは？	ポリファーマシー（多剤併用問題）について、その対策、自分でできることなど	医師 薬剤師
6	高齢者決定支援	医療に於いて患者・家族が行う意思決定のプロセス、およびその支援について	医師
7	薬の正しい付き合い方	薬？特保？健康食品？サプリメント？わからないことは聞いてみよう	薬剤師
8	HIVの基礎知識 ～HIVってどんな病気？～	エイズとHIVの違い、どんな薬を使うのか。地域や施設で患者さんを受け入れるために知っておいてほしいこと。	HIV感染症薬物療法 認定看護師
9	エビペン教室	アナフィラキシーへの対応、エビペンの使用方法	薬剤師
10	認知症予防について	認知症予防を学ぶ	認知症看護 認定看護師
11	認知症の理解と対応	認知症について学ぶ （対応やコミュニケーション方法について）	認知症看護 認定看護師
12	からだを使う～筋力トレーニング～	いつも行っている運動に理論を加えてみませんか？	理学療法士
13	身近なカラー消費	糖尿病の運動療法 効率よく運動をしてみませんか？	

【施設職員向け】

No	講座名	講座の概要	講師
14	認知症予防について	認知症予防を学ぶ	認知症看護 認定看護師
15	認知症の理解と対応	認知症について学ぶ （対応やコミュニケーション方法について）	認知症看護 認定看護師
16	高齢者の脱水症	高齢者の脱水症の特徴と予防について学ぶ	在宅療養特定看護師
17	バイタルサインについて	バイタルサインの測定、判断、伝達について学ぶ	在宅療養特定看護師

地域とともに

和みの医療センター 阿南病院だより

Anan Hospital News



地域の明日を笑顔で支える
長野県立阿南病院
第23号

2024年9月

食べることに不安のある方へ～摂食嚥下外来のお知らせ～



【撮影：天伯神社秋季大祭の花火（阿南町提供）】

当院では、口から水分や食物を取り込み飲み込む機能（摂食嚥下機能）、つまり「口から食へること」に不安がある方を対象とした**摂食嚥下外来（毎週金曜日午後）**を開設しています。

いつでも安全においしく食へ続けていただくため、専門のスタッフがお話を伺い、状態に合わせた検査などを行いながら、食事方法や介助方法について評価・アドバイスを行います。下記担当までお気軽にお問い合わせください。

摂食嚥下外来は完全予約制です。
お問い合わせは「阿南病院 地域連携室」へ
TEL 0260-22-2121（平日10時～16時）

目次

- 摂食嚥下外来のお知らせ…………… 1
- 出前講座のご紹介…………… 2～3
- なごみ市出店者募集のお知らせ… 4
- 外来診療担当表 …………… 4

阿南病院基本理念

- 私たちは、地域の中核病院として、質の高い適正な医療を提供します。
- 私たちは、皆さんの人権を尊重し、明るく、やさしさと思いやりのある医療を提供します。
- 私たちは、地域の保健・医療・福祉機関との連携のもと地域に根ざした医療を提供します。

お知らせ

なごみ市の出店者を募集しています

阿南病院では、平成26年度より、地元出店者の方による、パンやお菓子、野菜などの販売を行う「なごみ市」を開催してきました。感染症の流行により、しばらく販売を休止していた期間もありましたが、今年度より徐々に再開しています。感染症の流行により、しばらく販売を休止していた期間もありましたが、今年の患者さんや、職員の悪いの癖となつております。

現在は、主に火曜日と金曜日の午前中に、正面玄関において食品の販売を行っており、病院に訪れる多くの患者さんや、職員の悪いの癖となつております。こちらの「なごみ市」に出店していただける方を随時募集しています。ご興味のある方がいらっしゃいましたら、お気軽に下記の担当までお問い合わせください。

阿南病院 事務部長 菅野 幸子 TEL 0260-222-2121

長野県立阿南病院 外来担当医師

診療科	曜日	火	水	木	金	備考
内科	田中 関 桃 片	伊東 桃 片	伊東 桃 片	関 桃 池田	診察予約あり	
小児科	片桐	片桐	片桐	片桐	片桐	●毎週月・日曜日午後1時～午後3時診療 ●急病時・急診時予約なし ●急病時・急診時予約あり(午前10時から午後5時)
外科	勝山 廣田市立病院医師 (第1)	勝山	勝山 (廣田) 飯田市立病院医師 (第2)	勝山	診察予約あり	
整形外科	信州大学医師 (第1)	信州大学医師 (第1)	鈴木 小紫 (第4) (予約制)	豊田医科大学医師 (午前10時から午後5時) 信州大学医師 (第1・3)	診察予約あり	科を問わず診療します
泌尿器科			豊田医科大学医師 (第4) 午後2時から (第2・4) 午前9時から		診察予約あり	
眼科	小紫	小紫	小紫	小紫	手術日・検診日は休診	
精神神経科	こみね医療センター 野上 龍樹 (第2・4)			吉田	予約制	
小児・産科外来	神庭 (第3)				予約制	
婦人科				橋本 (第1・3・5) 午前10時から	予約制	

〒399-1501
長野県下伊那郡阿南町北條2009-1
TEL: 0260-22-2121 (代表)
FAX: 0260-31-1014
Mail: anan@pref-nagano-hosp.jp
HP: https://anan-hosp.jp

和みの医療センター
長野県立 阿南病院
長野県立病院機構



QRコード (HP QRコード)

【施設職員向け(続き)】

No.	講座名	講座の概要	講師
18	保護ケアの重要性	保護の種類、保護者の種類と使用時のコツを学ぶ	在宅領域 特定看護師
19	インスリンの投与方法について	糖尿病のインスリン製剤の特徴・投与方法について学ぶ	特定行為研修 修了看護師
20	スキニングケアについて	スキニングケアの方法(保護・洗浄方法) ※地域の方も可	臨床スキニング 看護師
21	皮膚トラブル予防	皮膚トラブルの予防ケアについて以下から選択(重複可) 1) 褥瘡 2) おむつかぶれ 3) 皮膚剥離 ※地域の方も可	
22	ポジショニングの基礎	自力で体動することが困難な方に対する適切なポジショニングアプローチは、褥瘡や拘縮の改善・維持・予防効果が見込める。その基礎をお伝えする。	理学療法士
23	歩行補助具の選び方 ～最大能力を發揮していただくために～	歩行能力が低下した方に対して、適切な移動方法が提案されていれば、その方の移動能力が最大限生かされる。その基礎をお伝えする。	
24	ちょっと待って その症状心不全かも	心不全についてのフィジカルアセスメントについて、一般的な運動療法のコツ	
25	介助者にもやさしい介助 ～腰回りから移動まで～	介助方法などを運動学的に説明します	

【団体主催等】

No.	講座名	講座の概要	講師
26	認知症サポーター研修	キャラバメントとして対応	認知症看護 認定看護師

1 費用 無料

2 申込

- (1) 申込期限 希望日の2か月前
- (2) 申込方法
 - ア 認定看護師・特定看護師等(リソースアセス)にご依頼の場合
 - (イ) 申込書に必要事項を記入し送付(メール・FAX・郵送)
 - (ロ) 担当看護師より連絡し、実施日時を決定
 - (ハ) 依頼文①、②に必要事項を記入し送付(メール・FAX・郵送)
 - イ 上記以外(医師・薬剤師・栄養士・理学療法士)にご依頼の場合
 - (イ) 申込書のみ必要事項を記入し送付(メール・FAX・郵送)
 - (ロ) 担当より連絡し実施日時等を決定
- (3) 申込先
 - 阿南病院事務局総務課
 - 電話: 0260-22-2121 FAX: 0260-31-1014
 - E-mail: anan@pref-nagano-hosp.jp

3 おお願い

- 申込者には以下のことをお願いしています。
 - ・講師の送迎
 - ・講座に必要なパソコン・プロジェクター・スクリーンなどの準備
 - ・会場費用(講師謝意にかかると費用負担)
 - ・講師の都合が押付に写る動画撮影及び写真撮影の禁止
 - ・新型コロナウイルス感染症対策
 - ①参加者の手指消毒、マスクの着用 ②密着(または定期的な)換気

4 その他

- ・オンラインでの対応も可能な場合がございますので、お気軽にご相談ください。



必要書類はホームページからダウンロードをお願いします





新年のごあいさつ



院長 田中 雅人

皆様、新年あけましておめでとうございます。

本年は巳年、蛇にちなむ年です。「蛇」は古来より再生や繁栄の象徴とされており、困難を乗り越え、さらなる前進を遂げる力強さを表します。この一年が、私たちにとって新たな希望を生み出し、地域全体がより一層活気を取り戻す契機となることを心より願っております。

さて、この阿南病院の診療圏である下伊那南部地域は、県内の他の地域と比較しても少子高齢化が進み、人口減少が著しい地域です。この現状は当院にとっても大きな課題であり、患者さんに寄り添った医療サービスを提供するためには、保健・医療・福祉機関とのより密接な連携がこれまでに以上に求められております。当院では、引き続き「地域に根ざした医療」をモットーに、一人ひとりの健康を守る取り組みを強化していくとともに、若い医療従事者の育成にも力を入れ、次世代を担う人材がこ

の地で成長し、活躍できる環境の整備を目指してまいります。



旧年に込められた「古い殻を脱ぎ捨て、新たな自分に生まれ変わる」という意味にちなみ、私達も現状にとどまらず、縮え間ない努力と進化を続けていきたいと考えております。職員が一丸となり、より良い医療を提供することで、地域の皆様が安心して暮らせる社会の実現に向けて尽力してまいります。

本年も何卒変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願

い申し上げます。

「県立病院等合同研究会」に参加しました

県立病院等における医療、福祉及び経営管理等に関する調査研究の推進並びに講演会を合同で行い、職員の質向上を図ることを目的とした「県立病院等合同研究会」が、12月に開催されました。

当院からは、放射線技術科長の小地要治さんが「遅ればせながらの”医療機器の共同利用”と題して、院内にある高度な医療機器（MRIやCTなど）を近隣の診療所の患者さんの検査にも活用しており、その検査件数が大きく伸びていることや、患者さんや近隣の医師から寄せられた感想について発表しました。



地域とともに

和みの医療センター 阿南病院 だより

Anan Hospital News



地域の明日を笑顔で支える
地域医療の発展を
推進する
長野県立阿南病院

第24号

2025年1月



運賀新年

【撮影：桑野村田本 福寿院にて】

～医療講演会を開催しました～

新型コロナウイルス感染症の流行等により、長らく病院祭を開催できずにいましたが、病院祭に代わる行事として医療講演会を開催しました。（詳細は3ページをご覧ください）

目次

- 新年のごあいさつ 2
- 県立病院等合同研究会 2
- 医療講演会～क्सリのリスクとは～ 3
- けんしんのすめ 4
- 外來診療担当表 4

阿南病院基本理念

- 私たちは、地域の中核病院として、質の高い適正な医療を提供します。
- 私たちは、患者さんの人権を尊重し、明るく、やさしさと思いやりのある医療を提供します。
- 私たちは、地域の保健・医療・福祉機関との連携のもと地域に根ざした医療を提供します。

とっこいしよ!!

令和6年度

発行: アイライフあなん
阿南町北條2009-1

初春の候、皆さまいかがお過ごしでしょうか

令和6年度の様子をお知らせします

4月から8月まで



小春日和、花桃を眺めました。



ベランダから花火を見ました



中庭のアジサイを鑑賞



上半期は、春を感じに外に出て花桃を見ました。初夏は、アジサイを鑑賞に散歩に出かけたり、夜中に花火を見て「たまや〜」と叫んだりしました。そして久しぶりの訪問者は、富草保育園の園児の皆さんでした。かわいい園児と楽しく交流会をしました。

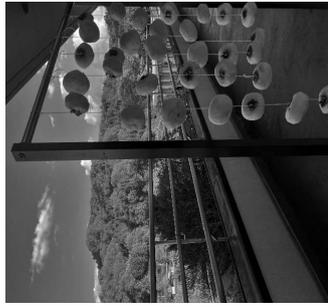


9月から3月まで

焼き芋を作り、みんなでお茶をしました。甘くて、ほくほくした、お芋で秋を楽しみました。アイライフでは、季節に合わせて利用者さんと行事&壁紙を作成しています。



柿を干しました。美味しい市田柿を作りました



餅つきもしました。白でついたお餅は、おいしかったです。1年あつという間に過ぎますが、元気に笑顔で過ごせるようにリハビリと生活維持を頑張っています。



アイライフあなんご利用者・ご家族の皆様へ
日頃より感染症予防にご理解ご協力を頂きありがとうございます。春頃の再開を目標としておりますが、本人への面会制限を実施しております。春頃の再開を目標としておりますが、地域の状況により検討を進めて参りますので宜しくお願い申し上げます。ご不明な点等ありましたら、お気軽に連絡ください。

案内図



■アクセス

- JR飯田線 温田駅から徒歩10分
- 三遠南信自動車道 天龍峡I.Cから車で25分



地域の明日を医療で支える
地方独立行政法人 **長野県立病院機構**

和みの医療センター 長野県立阿南病院

〒399-1501 下伊那郡阿南町北條2009-1
TEL.0260-22-2121(代) FAX.0260-31-1014
Mail anan@pref-nagano-hosp.jp

長野県立阿南病院 訪問看護ステーションさくら

〒399-1501 下伊那郡阿南町北條2009-1 (阿南病院内)
TEL.0260-31-0102 FAX.0260-31-0030
Mail anan-sakura@pref-nagano-hosp.jp

長野県阿南介護老人保健施設 アイライフあなん

〒399-1501 下伊那郡阿南町北條2009-1 (阿南病院併設)
TEL.0260-22-3800 FAX.0260-31-1085
Mail anankaigo@pref-nagano-hosp.jp

愛称「和みの医療センター」の意味

人の「和」と地域の「和」を大切に、一人ひとりに寄り添った医療を提供することで、健やかな毎日を過ごすことができるようにとの思いを込め、平成24年10月から愛称としています。

年報2024 令和6年度実績

令和7年8月発行

発行者 田中 雅人

編集 長野県立阿南病院事務部総務課

発行所 長野県立阿南病院

下伊那郡阿南町北條2009-1

電話 0260-22-2121 FAX 0260-31-1014

データ作成 龍共印刷株式会社